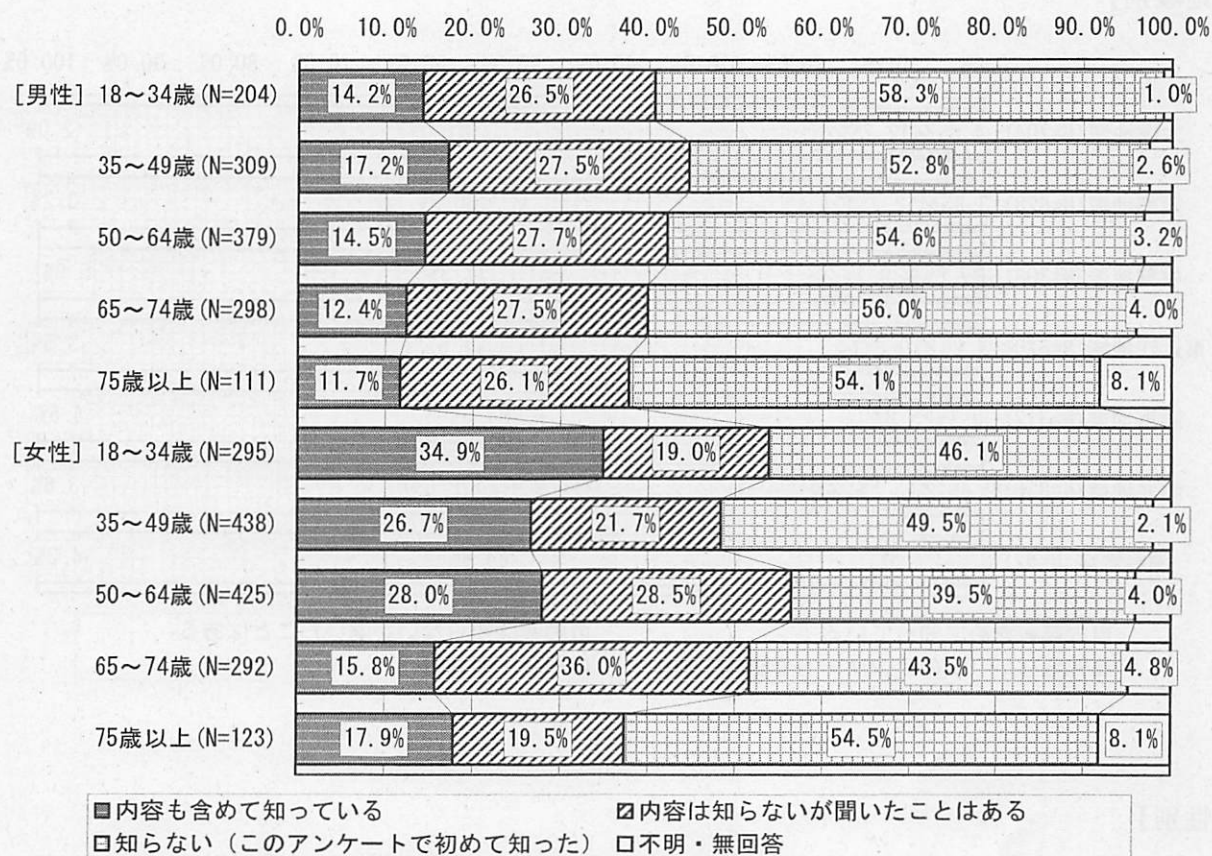
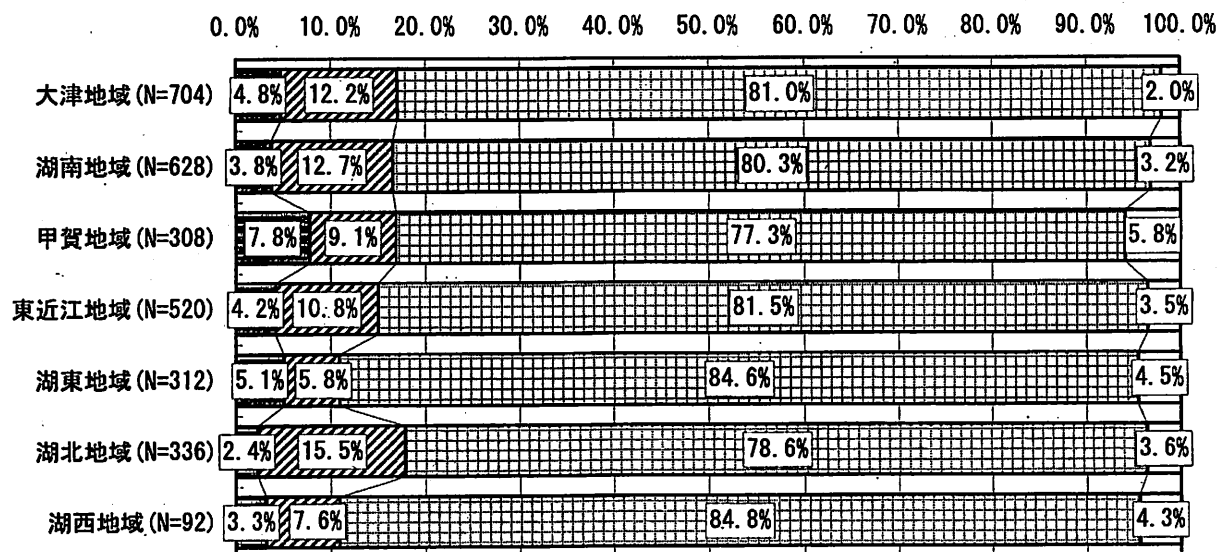


【性・年代別】



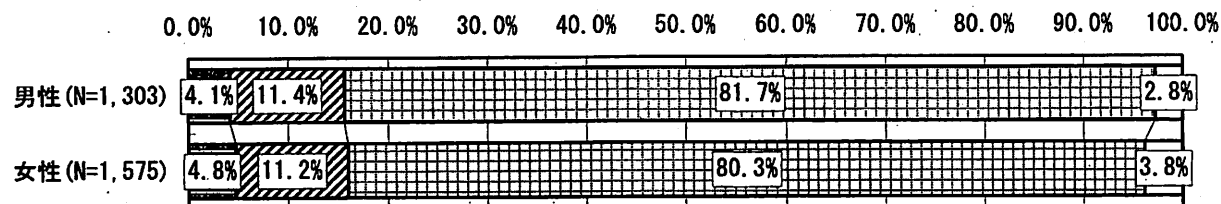
キ インクルーシブ教育

【地域別】



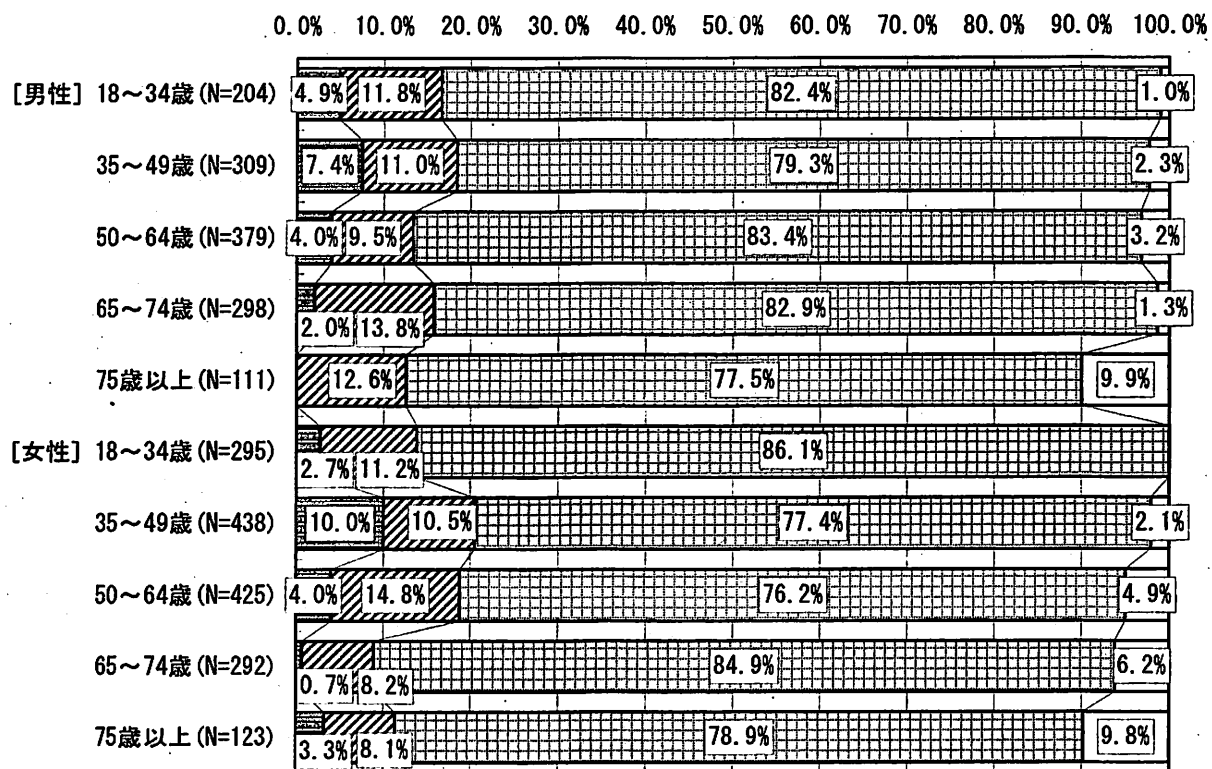
☒ 内容も含めて知っている ☒ 内容は知らないが聞いたことはある
☐ 知らない (このアンケートで初めて知った) ☐ 不明・無回答

【性別】



☒ 内容も含めて知っている ☒ 内容は知らないが聞いたことはある
☐ 知らない (このアンケートで初めて知った) ☐ 不明・無回答

【性・年代別】



目内容も含めて知っている

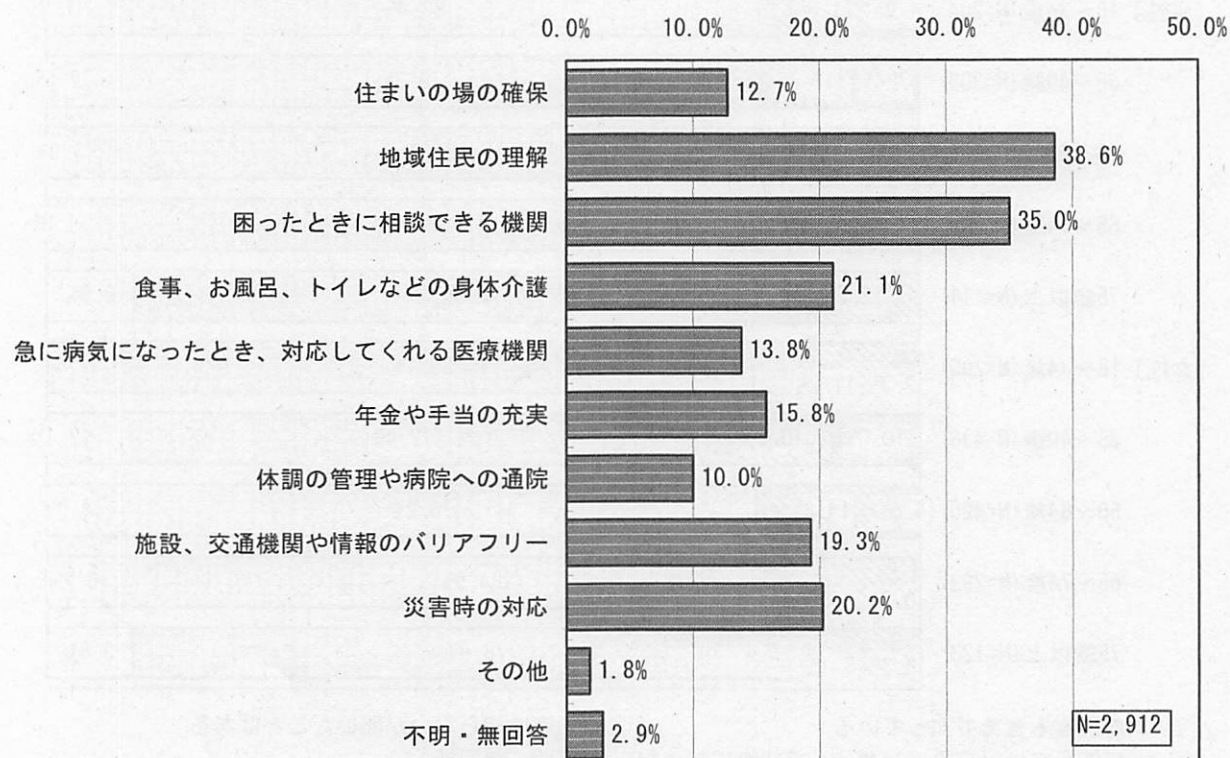
内容は知らないが聞いたことはある

知らない (このアンケートで初めて知った)

不明・無回答

(2) 障害者が地域で暮らすための課題

問 18 障害のある方が地域で暮らすことについて、どのようなことが課題になると考えますか。(○は2つまで)



【地域別】

障害者が地域で暮らすための課題 [2つ以内で複数回答]	今回調査 N=2,912	地域別													
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 住まいの場の確保	12.7% 8	14.8% 7	10.8% 7	11.7% 8	12.7% 8	11.5% 8	12.5% 9	16.3% 5							
2 地域住民の理解	38.6% 1	36.4% 1	37.6% 1	35.1% 2	40.0% 1	39.7% 1	45.2% 1	38.0% 1							
3 困ったときに相談できる機関	35.0% 2	36.4% 1	35.7% 2	40.3% 1	34.2% 2	34.6% 2	29.2% 2	30.4% 2							
4 食事、お風呂、トイレなどの身体介護	21.1% 3	19.9% 3	25.2% 3	17.5% 5	23.5% 3	22.4% 3	16.7% 5	14.1% 9							
5 急に病気になったとき、対応してくれる医療機関	13.8% 7	13.6% 8	10.8% 7	14.3% 7	16.2% 6	14.1% 7	14.9% 6	16.3% 5							
6 年金や手当の充実	15.8% 6	16.5% 6	16.6% 6	16.9% 6	13.8% 7	16.0% 6	14.3% 7	15.2% 8							
7 体調の管理や病院への通院	10.0% 9	10.2% 9	9.2% 9	6.5% 9	11.5% 9	5.1% 9	14.3% 7	16.3% 5							
8 施設、交通機関や情報のバリアフリー	19.3% 5	19.9% 3	17.2% 5	20.8% 3	20.0% 4	18.6% 5	19.6% 4	22.8% 3							
9 災害時の対応	20.2% 4	19.3% 5	22.6% 4	20.8% 3	16.5% 5	21.2% 4	23.2% 3	18.5% 4							
10 その他	1.8% 10	1.4% 10	2.9% 10	0.0% 10	1.5% 10	3.2% 10	1.2% 10	3.3% 10							

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

障害者が地域で暮らす ための課題 [2つ以内で複数回答]		性別					
		今回調査		男 性		女 性	
		N=2,912		N=1,303		N=1,575	
		% : 順位		% : 順位		% : 順位	
1	住まいの場の確保	12.7%	8	14.4%	7	11.4%	8
2	地域住民の理解	38.6%	1	41.2%	1	36.6%	2
3	困ったときに相談できる機 関	35.0%	2	31.9%	2	37.5%	1
4	食事、お風呂、トイレなど の身体介護	21.1%	3	23.3%	3	19.4%	5
5	急に病気になったとき、対 応してくれる医療機関	13.8%	7	13.1%	8	14.2%	7
6	年金や手当の充実	15.8%	6	16.3%	6	15.4%	6
7	体調の管理や病院への通 院	10.0%	9	9.1%	9	10.5%	9
8	施設、交通機関や情報の バリアフリー	19.3%	5	18.0%	5	20.3%	4
9	災害時の対応	20.2%	4	18.6%	4	21.7%	3
10	その他	1.8%	10	1.3%	10	2.3%	10

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

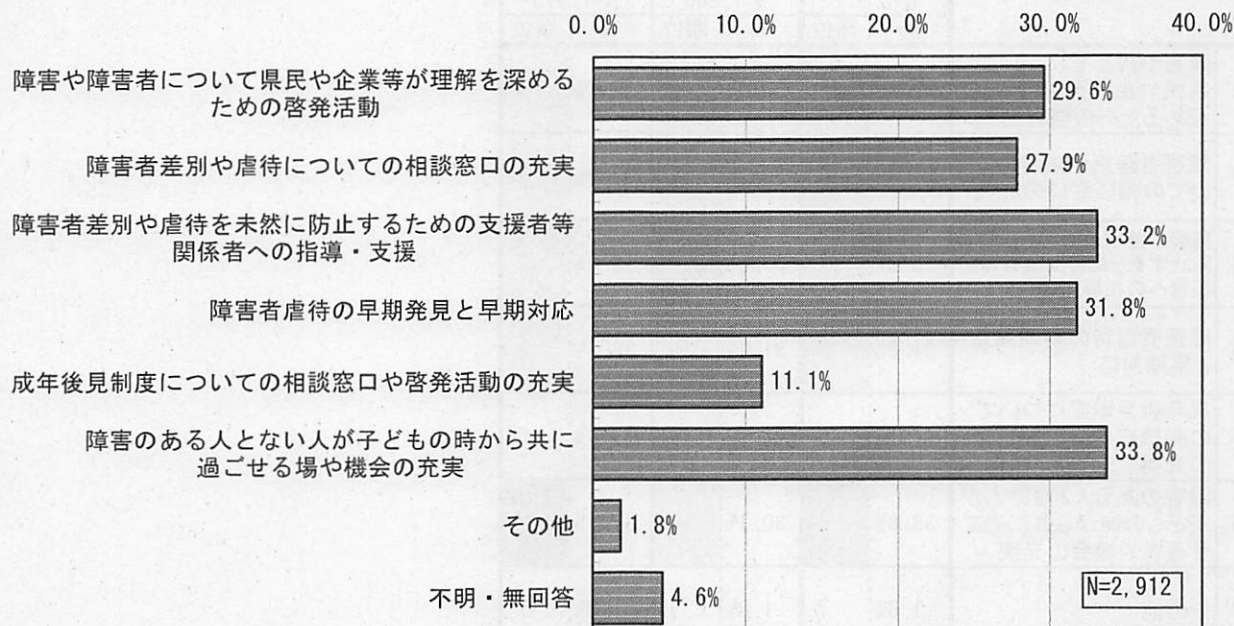
障害者が地域で暮らすための課題 〔2つ以内で複数回答〕		性・年代別－男性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=2,912		N=204		N=309		N=379		N=298		N=111	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	住まいの場の確保	12.7%	8	18.6%	6	14.2%	6	14.8%	7	10.4%	8	15.3%	6
2	地域住民の理解	38.6%	1	35.8%	1	45.0%	1	39.3%	1	45.3%	1	36.9%	1
3	困ったときに相談できる機関	35.0%	2	33.3%	2	34.6%	2	32.2%	2	32.2%	2	20.7%	3
4	食事、お風呂、トイレなどの身体介護	21.1%	3	22.1%	4	32.4%	3	22.7%	3	18.5%	4	16.2%	5
5	急に病気になったとき、対応してくれる医療機関	13.8%	7	12.7%	7	10.0%	8	14.0%	8	12.8%	7	18.9%	4
6	年金や手当の充実	15.8%	6	19.1%	5	11.3%	7	20.1%	4	15.4%	6	15.3%	6
7	体調の管理や病院への通院	10.0%	9	7.4%	9	8.7%	9	9.5%	9	8.4%	9	14.4%	8
8	施設、交通機関や情報のバリアフリー	19.3%	5	24.5%	3	19.4%	4	17.7%	5	16.4%	5	8.1%	9
9	災害時の対応	20.2%	4	12.3%	8	15.5%	5	15.6%	6	25.8%	3	30.6%	2
10	その他	1.8%	10	2.0%	10	1.6%	10	1.1%	10	1.3%	10	0.0%	10

障害者が地域で暮らすための課題 〔2つ以内で複数回答〕		性・年代別－女性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=2,912		N=295		N=438		N=425		N=292		N=123	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	住まいの場の確保	12.7%	8	12.9%	7	12.8%	7	14.1%	6	7.9%	9	1.6%	9
2	地域住民の理解	38.6%	1	32.9%	2	33.3%	2	37.2%	2	44.9%	1	36.6%	1
3	困ったときに相談できる機関	35.0%	2	38.3%	1	38.4%	1	37.4%	1	36.0%	2	35.8%	2
4	食事、お風呂、トイレなどの身体介護	21.1%	3	23.7%	4	21.2%	4	20.9%	4	14.4%	6	9.8%	7
5	急に病気になったとき、対応してくれる医療機関	13.8%	7	10.8%	8	11.6%	8	13.6%	7	15.8%	5	27.6%	4
6	年金や手当の充実	15.8%	6	17.6%	5	17.4%	6	13.4%	8	13.0%	7	16.3%	5
7	体調の管理や病院への通院	10.0%	9	8.1%	9	10.7%	9	10.6%	9	13.0%	7	9.8%	7
8	施設、交通機関や情報のバリアフリー	19.3%	5	26.1%	3	22.6%	3	18.1%	5	16.8%	4	14.6%	6
9	災害時の対応	20.2%	4	14.6%	6	19.9%	5	24.5%	3	24.3%	3	30.1%	3
10	その他	1.8%	10	3.4%	10	1.6%	10	1.9%	10	3.8%	10	0.0%	10

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(3) 障害者の権利擁護で重要なこと

問 19 あなたは、障害のある方の権利擁護（差別や虐待の防止など）について、行政はどのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（○は2つまで）



【地域別】

障害者の権利擁護で 重要なこと [2つ以内で複数回答]		今回調査		地域別															
				大津 地域		湖南 地域		甲賀 地域		東 近 江 地 域		湖 東 地 域		湖 北 地 域		湖 西 地 域			
				N=2,912		N=704		N=628		N=308		N=520		N=312		N=336		N=92	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	障害や障害者について 県民や企業等が理解を 深めるための啓発活動	29.6%	4	29.5%	4	26.8%	5	31.8%	2	28.8%	5	29.5%	3	34.5%	1	30.4%	4		
2	障害者差別や虐待につ いての相談窓口の充実	27.9%	5	27.6%	5	29.9%	4	21.4%	5	29.2%	4	24.4%	5	31.0%	5	32.6%	2		
3	障害者差別や虐待を未然に 防止するための支援者等関 係者への指導・支援	33.2%	2	35.2%	1	36.3%	1	27.9%	3	33.5%	2	26.9%	4	32.7%	3	34.8%	1		
4	障害者虐待の早期発見 と早期対応	31.8%	3	31.8%	3	31.8%	2	26.0%	4	30.0%	3	41.0%	1	31.5%	4	31.5%	3		
5	成年後見制度について の相談窓口や啓発活動 の充実	11.1%	6	10.8%	6	11.1%	6	16.2%	6	11.2%	6	7.7%	6	9.5%	6	12.0%	6		
6	障害のある人となない人が 子どもの時から共に過ご せる場や機会の充実	33.8%	1	33.2%	2	30.3%	3	35.1%	1	36.9%	1	37.8%	2	34.5%	1	26.1%	5		
7	その他	1.8%	7	2.0%	7	1.9%	7	1.3%	7	2.3%	7	1.9%	7	1.2%	7	1.1%	7		

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

障害者の権利擁護で 重要なこと [2つ以内で複数回答]		今回調査		性別			
				男 性		女 性	
		N=2,912		N=1,303		N=1,575	
		% : 順位		% : 順位		% : 順位	
1	障害や障害者について 県民や企業等が理解を 深めるための啓発活動	29.6%	4	33.4%	2	26.7%	5
2	障害者差別や虐待につ いての相談窓口の充実	27.9%	5	28.2%	5	27.9%	4
3	障害者差別や虐待を未然に 防止するための支援者等関 係者への指導・支援	33.2%	2	33.8%	1	32.6%	2
4	障害者虐待の早期発見 と早期対応	31.8%	3	31.4%	3	32.3%	3
5	成年後見制度について の相談窓口や啓発活動 の充実	11.1%	6	11.1%	6	11.0%	6
6	障害のある人となない人が 子どもの時から共に過ご せる場や機会の充実	33.8%	1	30.1%	4	37.1%	1
7	その他	1.8%	7	1.8%	7	1.8%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

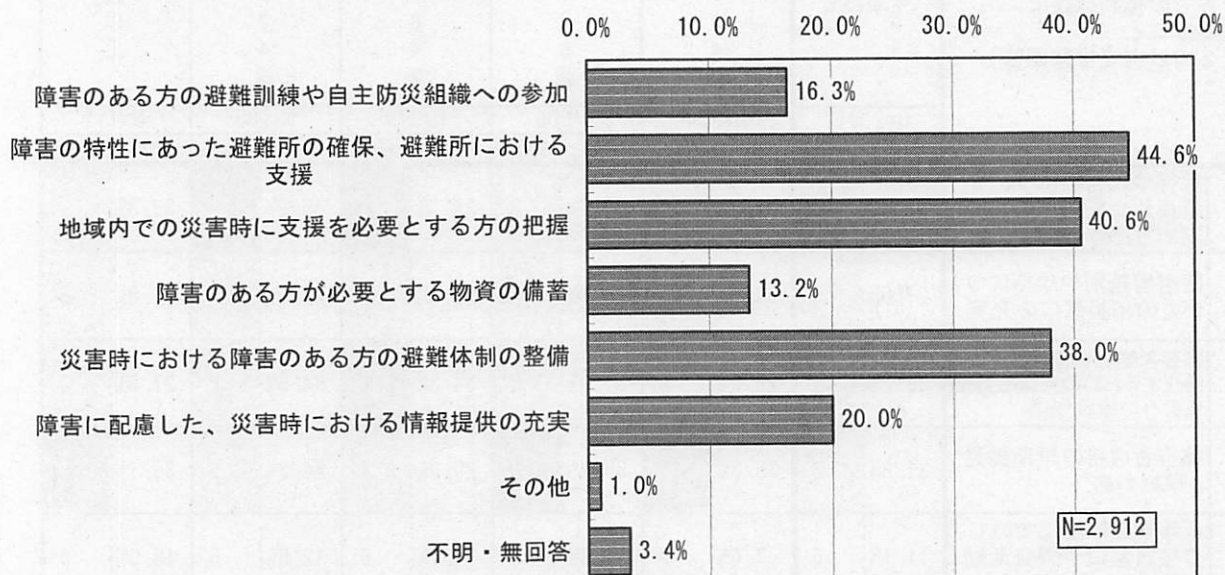
障害者の権利擁護で 重要なこと 〔2つ以内で複数回答〕		性・年代別－男性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
				N=2,912		N=204		N=309		N=379		N=298	
				%		%		%		%		%	
				順位		順位		順位		順位		順位	
1	障害や障害者について 県民や企業等が理解を 深めるための啓発活動	29.6%	4	31.9%	2	31.7%	3	34.3%	1	35.2%	1	33.3%	2
2	障害者差別や虐待につ いての相談窓口の充実	27.9%	5	31.9%	2	25.9%	5	29.3%	4	29.5%	4	21.6%	5
3	障害者差別や虐待を未然に 防止するための支援者等関 係者への指導・支援	33.2%	2	28.9%	5	37.9%	2	34.3%	1	34.6%	2	27.9%	3
4	障害者虐待の早期発見 と早期対応	31.8%	3	35.8%	1	39.2%	1	25.9%	5	26.2%	5	35.1%	1
5	成年後見制度について の相談窓口や啓発活動 の充実	11.1%	6	7.4%	6	7.1%	6	12.7%	6	12.8%	6	18.9%	6
6	障害のある人となない人が 子どもの時から共に過ご せる場や機会の充実	33.8%	1	31.9%	2	28.2%	4	30.3%	3	32.9%	3	22.5%	4
7	その他	1.8%	7	1.0%	7	1.3%	7	2.6%	7	1.3%	7	3.6%	7

障害者の権利擁護で 重要なこと 〔2つ以内で複数回答〕		性・年代別－女性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
				N=2,912		N=295		N=438		N=425		N=292	
				%		%		%		%		%	
				順位		順位		順位		順位		順位	
1	障害や障害者について 県民や企業等が理解を 深めるための啓発活動	29.6%	4	27.8%	4	27.4%	4	25.9%	5	26.4%	5	24.4%	5
2	障害者差別や虐待につ いての相談窓口の充実	27.9%	5	26.8%	5	25.8%	5	27.1%	4	30.8%	3	32.5%	3
3	障害者差別や虐待を未然に 防止するための支援者等関 係者への指導・支援	33.2%	2	34.2%	3	33.8%	2	30.6%	3	30.1%	4	37.4%	1
4	障害者虐待の早期発見 と早期対応	31.8%	3	36.6%	1	30.1%	3	31.8%	2	34.6%	2	26.0%	4
5	成年後見制度について の相談窓口や啓発活動 の充実	11.1%	6	10.5%	6	11.9%	6	9.6%	6	8.9%	6	18.7%	6
6	障害のある人となない人が 子どもの時から共に過ご せる場や機会の充実	33.8%	1	34.9%	2	38.4%	1	39.8%	1	34.9%	1	34.1%	2
7	その他	1.8%	7	3.4%	7	1.8%	7	1.4%	7	1.7%	7	0.0%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(4) 障害者の防災対策で必要なこと

問 20 東日本大震災や熊本地震のような災害に備えるため、障害のある方の防災対策として何が必要だと考えますか (○は2つまで)



【地域別】

障害者の防災対策で 必要なこと 〔2つ以内で複数回答〕		今回調査		地域別													
				大津 地域		湖南 地域		甲賀 地域		東 近 江 地 域		湖 東 地 域		湖 北 地 域		湖 西 地 域	
				N=2,912		N=704		N=628		N=308		N=520		N=312		N=336	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	16.3%	5	15.6%	5	16.2%	4	17.5%	5	20.4%	4	10.3%	6	15.5%	5	20.7%	5
2	障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援	44.6%	1	44.6%	1	46.8%	1	43.5%	1	41.2%	2	47.4%	1	46.4%	1	37.0%	2
3	地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	40.6%	2	39.5%	2	40.4%	2	40.3%	2	43.1%	1	44.2%	2	38.7%	3	32.6%	3
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄	13.2%	6	14.2%	6	14.0%	6	8.4%	6	11.9%	6	16.0%	5	14.3%	6	10.9%	6
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備	38.0%	3	35.2%	3	37.9%	3	36.4%	3	38.8%	3	36.5%	3	44.0%	2	47.8%	1
6	障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	20.0%	4	24.4%	4	16.2%	4	23.4%	4	15.4%	5	19.2%	4	21.4%	4	23.9%	4
7	その他	1.0%	7	2.0%	7	1.0%	7	0.0%	7	1.2%	7	0.0%	7	0.6%	7	1.1%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

障害者の防災対策で 必要なこと [2つ以内で複数回答]		性別					
		今回調査		男 性		女 性	
				N=1,303		N=1,575	
				%	順位	%	順位
1	障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	16.3%	5	17.5%	5	15.4%	5
2	障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援	44.6%	1	41.6%	2	47.2%	1
3	地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	40.6%	2	40.2%	3	41.1%	2
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄	13.2%	6	12.2%	6	14.0%	6
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備	38.0%	3	42.6%	1	34.5%	3
6	障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	20.0%	4	17.7%	4	22.0%	4
7	その他	1.0%	7	1.0%	7	1.0%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

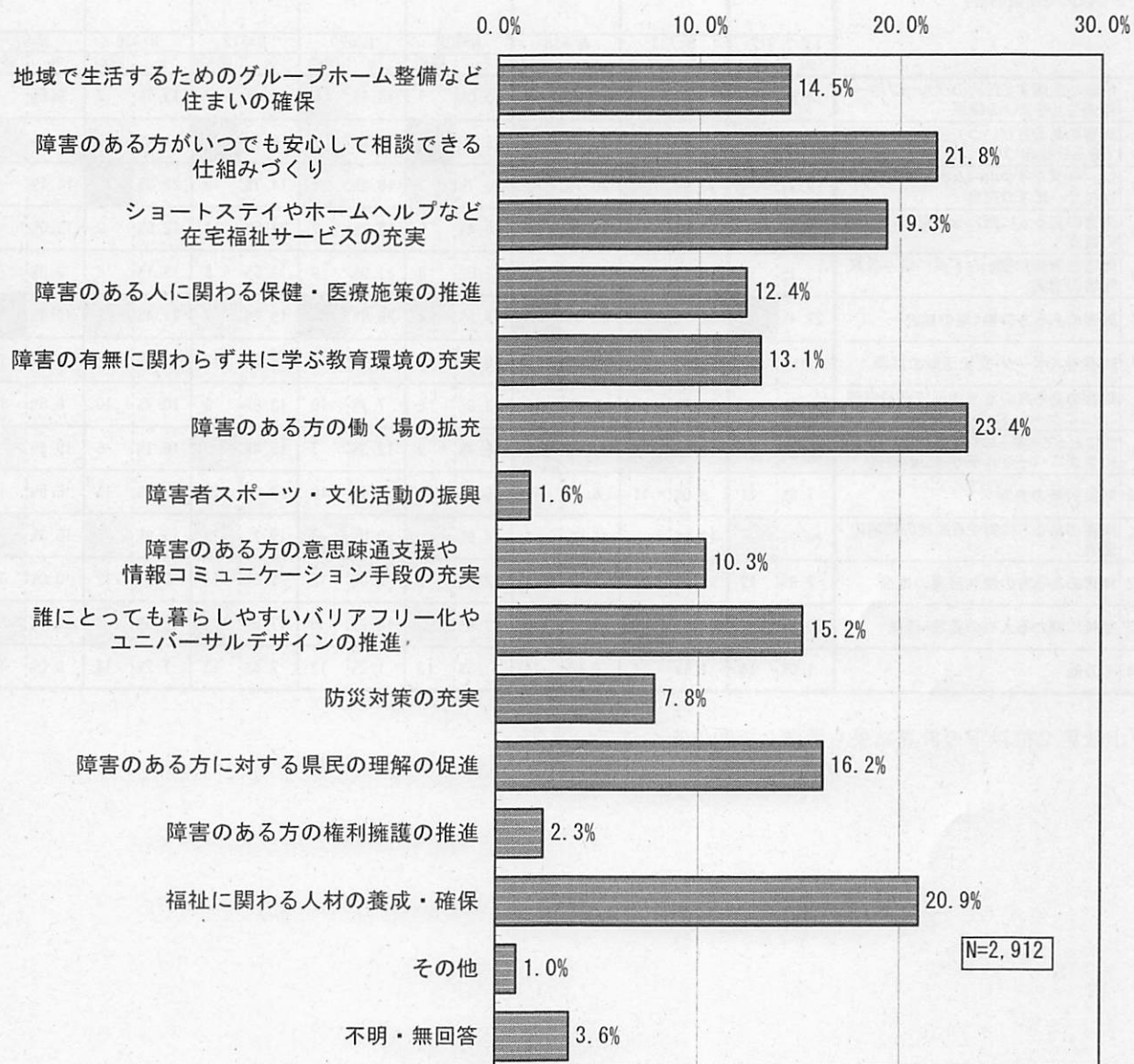
障害者の防災対策で 必要なこと 〔2つ以内で複数回答〕			性・年代別－男性											
			今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
			N=2,912		N=204		N=309		N=379		N=298		N=111	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加		16.3%	5	21.1%	4	22.3%	4	11.9%	5	20.1%	4	9.9%	5
2	障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援		44.6%	1	48.5%	1	38.5%	3	47.5%	2	35.9%	3	33.3%	3
3	地域内での災害時に支援を必要とする方の把握		40.6%	2	28.4%	3	44.7%	1	36.1%	3	47.3%	1	43.2%	1
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄		13.2%	6	17.2%	6	12.6%	6	11.6%	6	11.1%	6	7.2%	6
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備		38.0%	3	32.4%	2	42.4%	2	47.8%	1	43.3%	2	43.2%	1
6	障害に配慮した、災害時における情報提供の充実		20.0%	4	20.1%	5	15.2%	5	17.2%	4	19.1%	5	18.9%	4
7	その他		1.0%	7	2.0%	7	0.0%	7	0.5%	7	1.7%	7	1.8%	7

障害者の防災対策で 必要なこと 〔2つ以内で複数回答〕			性・年代別－女性											
			今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
			N=2,912		N=295		N=438		N=425		N=292		N=123	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加		16.3%	5	18.6%	6	14.8%	6	10.8%	5	17.1%	5	21.1%	4
2	障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援		44.6%	1	39.7%	2	50.7%	1	49.4%	1	46.6%	1	45.5%	1
3	地域内での災害時に支援を必要とする方の把握		40.6%	2	42.0%	1	41.3%	2	39.5%	2	42.1%	2	42.3%	2
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄		13.2%	6	21.7%	4	15.8%	5	10.1%	6	10.6%	6	11.4%	6
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備		38.0%	3	33.2%	3	31.7%	3	36.9%	3	37.0%	3	31.7%	3
6	障害に配慮した、災害時における情報提供の充実		20.0%	4	19.0%	5	20.1%	4	24.7%	4	25.3%	4	19.5%	5
7	その他		1.0%	7	0.7%	7	1.4%	7	0.9%	7	1.4%	7	0.0%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(5) 共生社会の実現のために必要な取組

問 21 障害のある人もない人も、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けて、どのような取組が必要だと考えますか。(〇は2つまで)



【地域別】

共生社会の実現のために 必要な取組 〔2つ以内で複数回答〕		今回調査		地域別													
				大津 地域		湖南 地域		甲賀 地域		東 近 江 地 域		湖 東 地 域		湖 北 地 域		湖 西 地 域	
				N=2,912		N=704		N=628		N=308		N=520		N=312		N=336	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	14.5%	7	13.9%	7	14.0%	7	13.0%	7	18.1%	5	14.1%	7	13.7%	7	9.8%	8
2	障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	21.8%	2	20.5%	3	20.7%	3	25.3%	1	24.6%	2	19.9%	1	21.4%	2	21.7%	2
3	ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	19.3%	4	17.3%	4	20.7%	3	22.7%	2	19.2%	4	14.7%	6	22.6%	1	14.1%	6
4	障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.4%	9	12.8%	8	13.1%	9	10.4%	9	12.3%	7	11.5%	11	12.5%	9	13.0%	7
5	障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	13.1%	8	15.1%	6	13.4%	8	11.0%	8	11.9%	9	13.5%	8	13.1%	8	9.8%	8
6	障害のある方の働く場の拡充	23.4%	1	22.7%	2	23.6%	1	19.5%	4	26.9%	1	19.2%	2	21.4%	2	42.4%	1
7	障害者スポーツ・文化活動の振興	1.6%	13	2.0%	13	1.3%	13	0.6%	14	0.4%	14	3.2%	12	3.0%	12	2.2%	12
8	障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	10.3%	10	10.8%	10	9.6%	10	13.6%	6	7.7%	10	12.8%	9	10.7%	10	6.5%	10
9	誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	15.2%	6	16.2%	5	17.5%	5	10.4%	9	12.3%	7	15.4%	5	16.1%	6	19.6%	4
10	防災対策の充実	7.8%	11	8.0%	11	6.7%	11	6.5%	11	7.7%	10	12.2%	10	7.7%	11	6.5%	10
11	障害のある方に対する県民の理解の促進	16.2%	5	12.8%	8	15.3%	6	14.9%	5	20.0%	3	19.2%	2	17.9%	5	16.3%	5
12	障害のある方の権利擁護の推進	2.3%	12	2.6%	12	2.2%	12	2.6%	12	2.3%	12	1.9%	14	3.0%	12	0.0%	13
13	福祉に関わる人材の養成・確保	20.9%	3	26.7%	1	23.2%	2	21.4%	3	14.2%	6	17.3%	4	18.5%	4	20.7%	3
14	その他	1.0%	14	1.1%	14	0.0%	14	1.3%	13	1.2%	13	2.6%	13	1.2%	14	0.0%	13

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

共生社会の実現のために 必要な取組 〔2つ以内で複数回答〕		性別					
		今回調査		男性		女性	
		N=2,912		N=1,303		N=1,575	
		% : 順位		% : 順位		% : 順位	
1	地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	14.5%	7	14.1%	6	14.8%	7
2	障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	21.8%	2	22.9%	2	21.0%	4
3	ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	19.3%	4	15.4%	5	22.3%	2
4	障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.4%	9	14.0%	8	11.0%	9
5	障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	13.1%	8	12.4%	9	13.8%	8
6	障害のある方の働く場の拡充	23.4%	1	23.6%	1	23.2%	1
7	障害者スポーツ・文化活動の振興	1.6%	13	2.2%	12	1.1%	13
8	障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	10.3%	10	11.4%	10	9.5%	10
9	誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	15.2%	6	14.1%	6	16.1%	5
10	防災対策の充実	7.8%	11	8.4%	11	7.6%	11
11	障害のある方に対する県民の理解の促進	16.2%	5	18.0%	4	14.9%	6
12	障害のある方の権利擁護の推進	2.3%	12	2.1%	13	2.5%	12
13	福祉に関わる人材の養成・確保	20.9%	3	20.2%	3	21.6%	3
14	その他	1.0%	14	1.1%	14	1.0%	14

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

共生社会の実現のために 必要な取組 〔2つ以内で複数回答〕		性・年代別－男性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
				N=2,912		N=204		N=309		N=379		N=298	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	14.5%	7	19.6%	4	12.3%	9	15.8%	5	10.7%	10	12.6%	6
2	障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	21.8%	2	11.3%	7	17.5%	4	25.9%	1	28.5%	1	35.1%	1
3	ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	19.3%	4	11.3%	7	12.9%	7	18.5%	4	14.4%	6	22.5%	2
4	障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.4%	9	13.2%	6	13.9%	6	13.5%	8	14.4%	6	14.4%	5
5	障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	13.1%	8	10.3%	9	14.2%	5	11.9%	9	12.8%	8	12.6%	6
6	障害のある方の働く場の拡充	23.4%	1	23.0%	1	32.7%	1	22.2%	2	20.8%	3	11.7%	8
7	障害者スポーツ・文化活動の振興	1.6%	13	5.4%	12	1.3%	13	2.1%	12	2.0%	12	0.0%	13
8	障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	10.3%	10	8.3%	11	11.7%	11	11.3%	10	15.1%	5	7.2%	10
9	誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	15.2%	6	22.1%	3	12.3%	9	15.0%	6	11.7%	9	8.1%	9
10	防災対策の充実	7.8%	11	8.8%	10	12.6%	8	7.7%	11	6.7%	11	2.7%	11
11	障害のある方に対する県民の理解の促進	16.2%	5	22.5%	2	18.8%	3	15.0%	6	18.1%	4	17.1%	4
12	障害のある方の権利擁護の推進	2.3%	12	2.0%	13	3.2%	12	2.1%	12	2.0%	12	0.0%	13
13	福祉に関わる人材の養成・確保	20.9%	3	19.6%	4	19.1%	2	20.1%	3	22.5%	2	18.9%	3
14	その他	1.0%	14	2.0%	13	1.3%	13	0.5%	14	0.7%	14	1.8%	12

共生社会の実現のために 必要な取組 〔2つ以内で複数回答〕		性・年代別－女性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
				N=2,912		N=295		N=438		N=425		N=292	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	14.5%	7	15.6%	6	13.7%	8	16.2%	5	13.7%	6	14.6%	5
2	障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	21.8%	2	16.9%	5	19.9%	3	23.8%	2	20.2%	3	27.6%	2
3	ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	19.3%	4	18.6%	4	20.8%	2	21.6%	3	24.7%	2	34.1%	1
4	障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.4%	9	12.9%	8	11.9%	9	8.5%	10	12.3%	8	9.8%	9
5	障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	13.1%	8	9.8%	9	17.1%	5	15.1%	6	13.0%	7	8.9%	10
6	障害のある方の働く場の拡充	23.4%	1	27.8%	1	30.8%	1	18.6%	4	16.8%	4	14.6%	5
7	障害者スポーツ・文化活動の振興	1.6%	13	1.4%	13	0.5%	14	0.5%	13	3.4%	12	0.0%	12
8	障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	10.3%	10	6.4%	11	10.0%	10	11.3%	9	6.8%	11	14.6%	5
9	誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	15.2%	6	25.1%	2	16.9%	6	12.7%	8	11.0%	9	16.3%	4
10	防災対策の充実	7.8%	11	8.1%	10	5.5%	11	8.5%	10	7.2%	10	11.4%	8
11	障害のある方に対する県民の理解の促進	16.2%	5	20.3%	3	14.4%	7	13.2%	7	16.4%	5	4.9%	11
12	障害のある方の権利擁護の推進	2.3%	12	2.7%	12	1.8%	12	3.8%	12	2.7%	13	0.0%	12
13	福祉に関わる人材の養成・確保	20.9%	3	15.6%	6	19.9%	3	24.7%	1	26.0%	1	21.1%	3
14	その他	1.0%	14	0.7%	14	0.9%	13	0.5%	13	2.7%	13	0.0%	12

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

4. 地域公共交通に対する意識について（問22～26、報告書p.113～126）

【結果概要】

①担当課

土木交通部 交通戦略課

②調査目的

近年の県政世論調査における「県の施策の満足度」等の項目において公共交通への不満が顕著に表れており、その実態を把握するとともに、社会の健康づくりに不可欠なインフラとして、近江鉄道をはじめ、今後の地域公共交通のあり方を具体的に検討していくための参考資料とする。

③調査結果の分析・考察

- バスや予約型乗合タクシーの利用（問22、p.113）について、「主に自動車や鉄道・バイク・徒歩などで移動するのでほとんど利用しない」が83.3%で最も高く、次いで「出かける機会が少ないため、ほとんど利用しない」が7.6%となり、日常的に『ほとんど利用しない』という方が9割以上である。
- バスや予約型乗合タクシーに対する不満（問23、p.115）について、「運行本数が少ない」が54.5%で最も高く、次いで「自宅や目的地からバス停までが遠い」が26.6%、「運賃が高い」が23.9%であった。
- 地域の交通手段の維持についての考え（問24、p.118）について、「現在バス以外に移動手段を持たない高齢者や高校生などのために維持すべき」が70.1%で最も高く、次いで「将来この地域に住む子どもや高齢者のために維持すべき」が57.9%、「自分自身が自動車の運転ができなくなったとき、ケガや故障で自動車を利用できないときのために維持すべき」が53.5%であった。一方、「維持する必要性を感じない」が2.6%であったことから、大半が何らかの理由により地域公共交通を維持すべきだと回答している。
- 地域の交通手段の利便性向上に必要なこと（問25、p.121）について、「お住まいの地域内であれば一定の料金で、バスも予約型乗合タクシーも利用できる年間定期券」が54.1%で最も高く、次いで「ICカードのように現金を持ち合わせていなくても利用できる決済手段」が25.3%、「外出したいときに、最適な移動手段を自動で検索し、提案してくれるアプリ」が21.6%であった。
- 地域の公共交通のための負担（問26、p.124）について、「金額によっては負担してもよい」が55.9%で最も高く、次いで「金額によらず、利用する人だけが負担すべきだと考えるので負担したくない」が23.9%、「金額の大小によらず負担してもよい」が8.3%であった。
問22とのクロス集計の結果（p.126）により、日常的にバスや予約型乗合タクシーを『ほとんど利用しない』人においても、5割以上の方が、地域の公共交通のために金額を『負担してもよい』と回答していることがわかる。

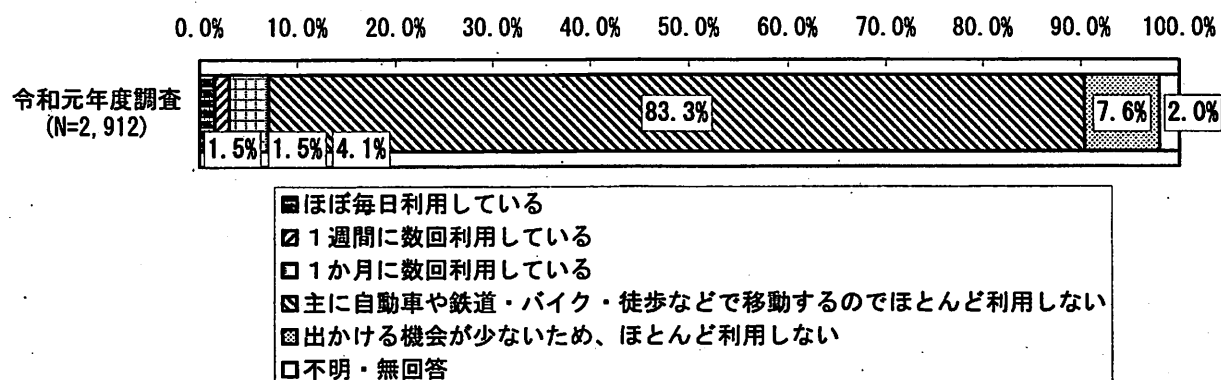
④今後の施策への反映

今回の調査結果から、地域公共交通の利用実態と維持確保の考えや負担にかかる意識について把握することができた。

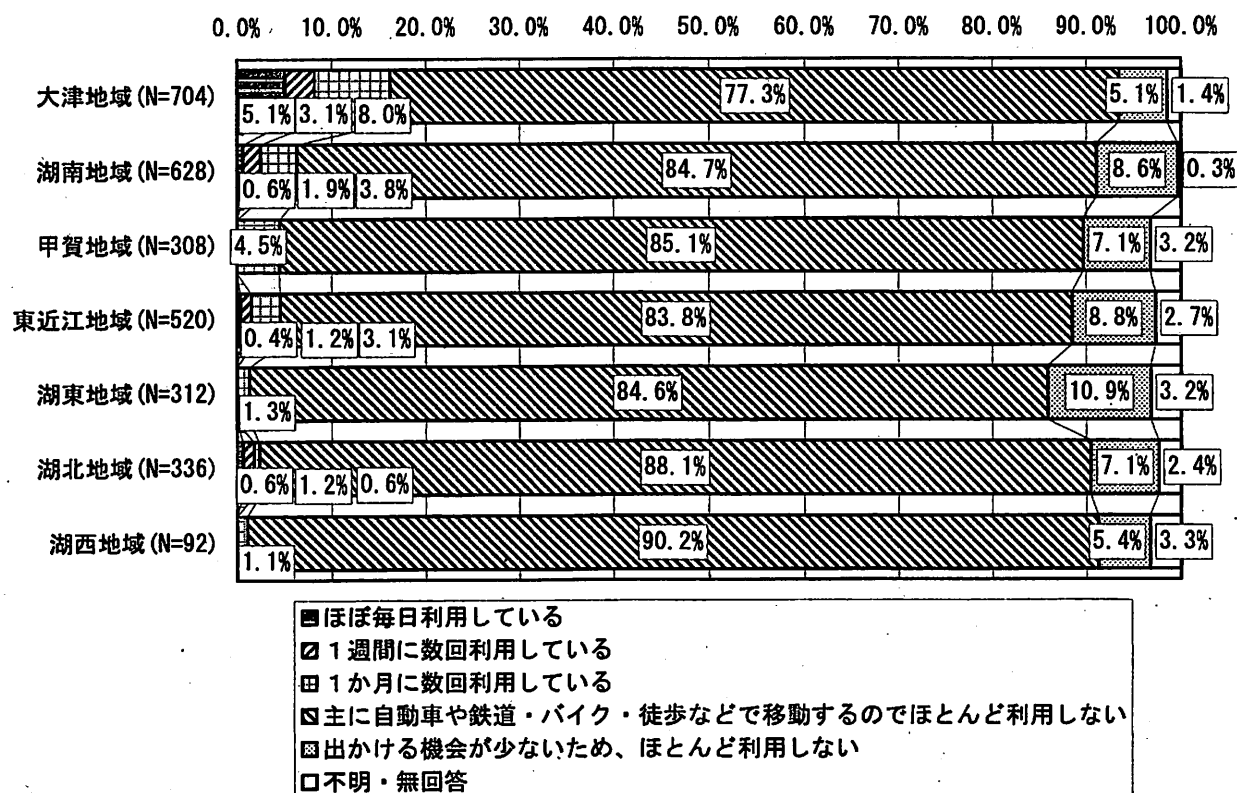
調査結果については、地域公共交通を持続可能なものとするための仕組みづくりを、新たな技術やサービスの活用可能性を含めて総合的に検討していくにあたっての参考資料として活用していく。

(1) バスや予約型乗合タクシーの利用

問 22 あなたは、バスや予約型乗合タクシー⁴を利用していますか。(○は1つだけ)

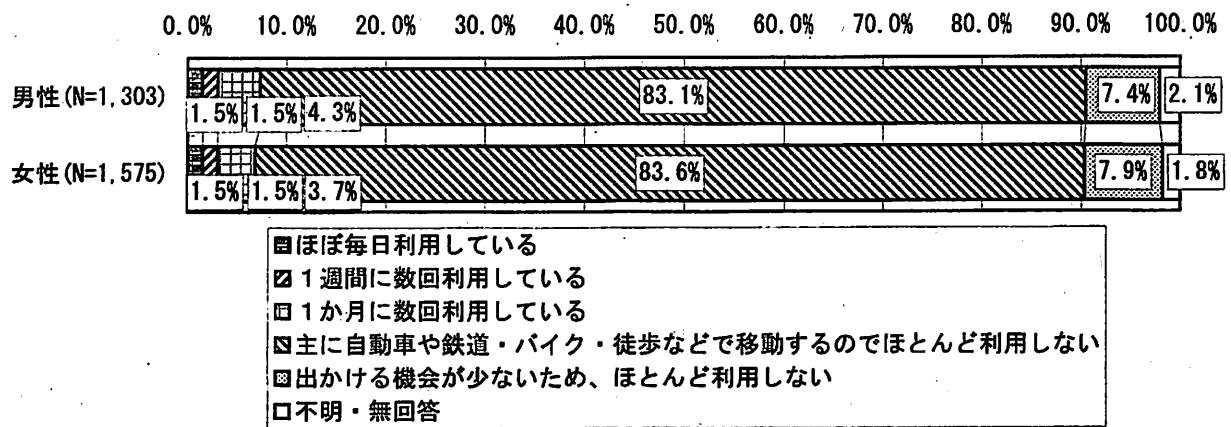


【地域別】

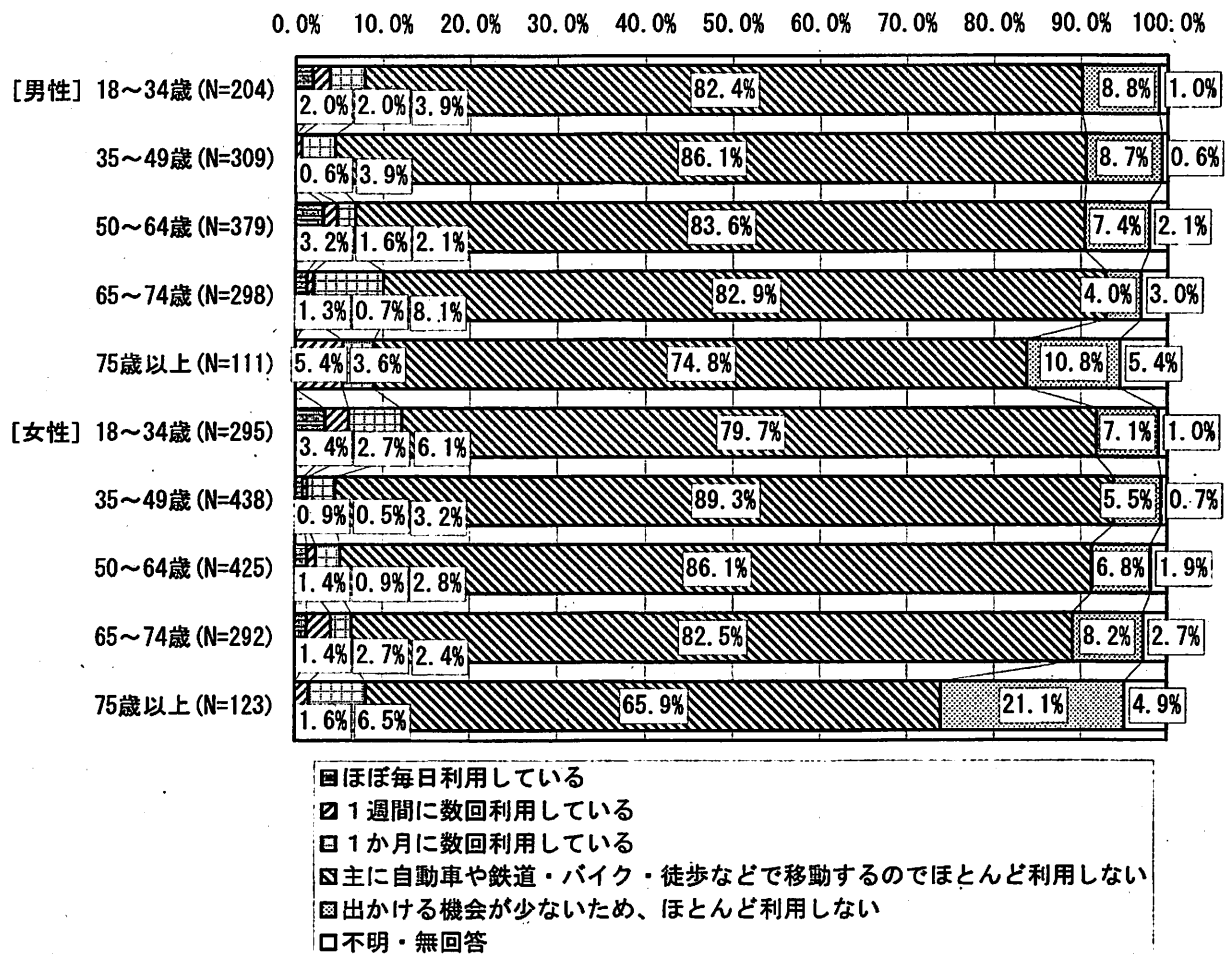


⁴ バスのように運行ルートや停留所・運賃などが設定されており、利用者の予約があった場合のみタクシー車両で運行される公共交通。

【性別】

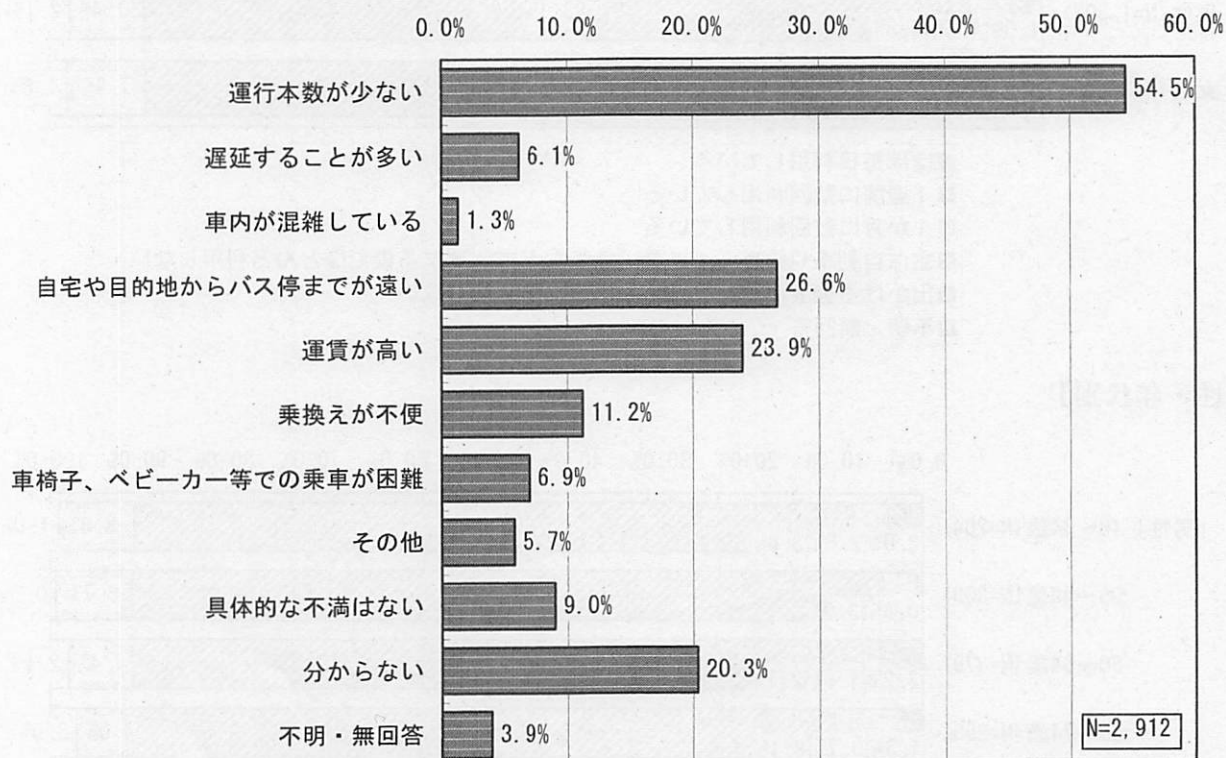


【性・年代別】



(2) バスや予約型乗合タクシーに対する不満

問 23 あなたは、バスや予約型乗合タクシーに対する不満があるとすれば、どのような点ですか。(○は3つまで)



【地域別】

[3つ以内で複数回答]

バスや予約型乗合 タクシーに対する不満 〔3つ以内で複数回答〕		今回調査	地域別														
			大 津 地 域	湖 南 地 域	甲 賀 地 域	東 近 江 地 域		湖 東 地 域	湖 北 地 域	湖 西 地 域							
		N=2,912		N=704		N=628		N=308		N=520		N=312		N=336		N=92	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	運行本数が少ない	54.5%	1	51.1%	1	57.0%	1	57.8%	1	58.5%	1	51.3%	1	51.8%	1	52.2%	1
2	遅延することが多い	6.1%	8	9.9%	7	10.5%	5	2.6%	9	3.5%	9	1.3%	9	2.4%	9	3.3%	9
3	車内が混雑している	1.3%	10	2.3%	10	1.6%	10	0.6%	10	1.2%	10	0.6%	10	0.0%	10	1.1%	10
4	自宅や目的地からバス 停までが遠い	26.6%	2	17.6%	3	24.8%	3	28.6%	2	32.7%	2	32.7%	2	34.5%	2	18.5%	3
5	運賃が高い	23.9%	3	25.6%	2	27.7%	2	14.3%	5	28.8%	3	18.6%	4	23.8%	4	10.9%	5
6	乗換えが不便	11.2%	5	10.2%	6	5.7%	8	21.4%	3	12.3%	5	13.5%	5	8.9%	5	16.3%	4
7	車椅子、ベビーカー等での乗車が困難	6.9%	7	7.1%	8	7.6%	7	4.5%	7	7.7%	8	8.3%	6	4.8%	7	7.6%	6
8	その他	5.7%	9	6.5%	9	5.4%	9	4.5%	7	8.5%	7	3.2%	8	3.6%	8	5.4%	8
9	具体的な不満はない	9.0%	6	10.8%	5	8.3%	6	7.8%	6	10.0%	6	7.7%	7	7.7%	6	7.6%	6
10	分からない	20.3%	4	17.6%	3	19.4%	4	20.8%	4	15.4%	4	27.6%	3	25.6%	3	29.3%	2

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

[3つ以内で複数回答]

バスや予約型乗合 タクシーに対する不満 [3つ以内で複数回答]		性別			
		今回調査		男性	女性
		N=2,912		N=1,303	N=1,575
		%	順位	%	順位
1	運行本数が少ない	54.5%	1	52.9%	1
2	遅延することが多い	6.1%	8	6.1%	8
3	車内が混雑している	1.3%	10	1.7%	10
4	自宅や目的地からバス 停までが遠い	26.6%	2	25.2%	2
5	運賃が高い	23.9%	3	22.6%	3
6	乗換えが不便	11.2%	5	11.4%	5
7	車椅子、ベビーカー等での 乗車が困難	6.9%	7	5.8%	9
8	その他	5.7%	9	6.1%	8
9	具体的な不満はない	9.0%	6	10.1%	6
10	分からない	20.3%	4	21.6%	4

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

[3つ以内で複数回答]

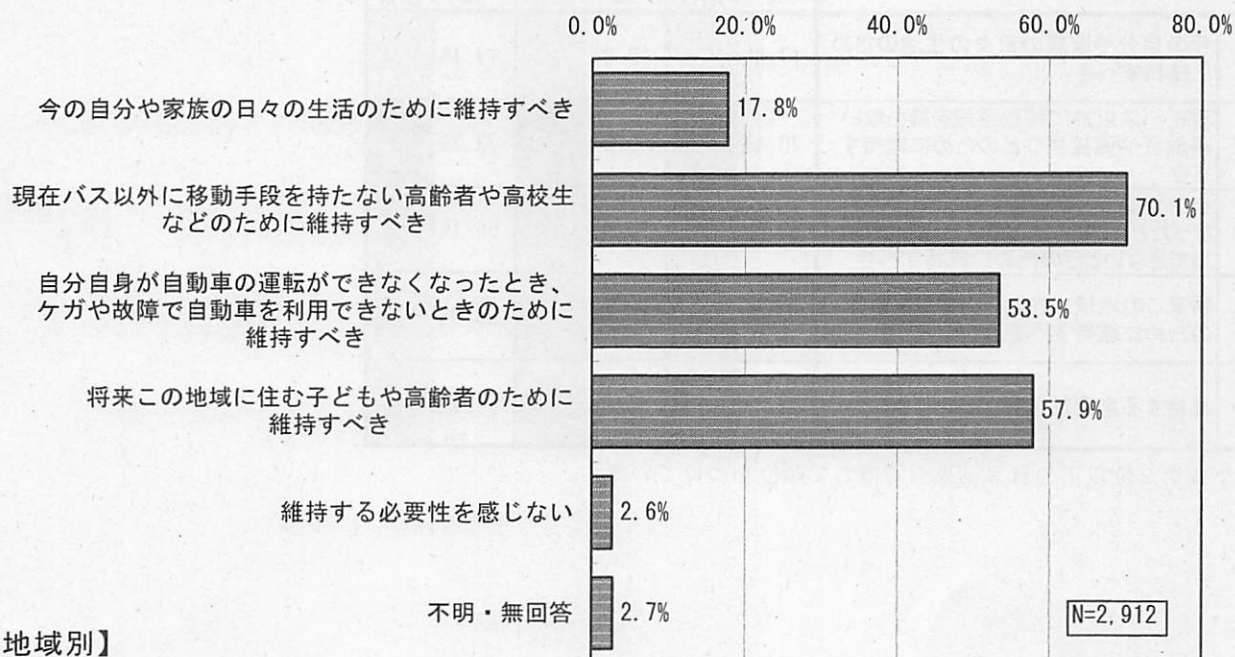
バスや予約型乗合 タクシーに対する不満 【3つ以内で複数回答】			今回調査		性・年代別－男性											
					1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
					N=2,912		N=204		N=309		N=379		N=298		N=111	
					% : 順位		% : 順位		% : 順位		% : 順位		% : 順位		% : 順位	
1	運行本数が少ない	54.5%	1	56.9%	1	53.7%	1	57.0%	1	46.3%	1	45.9%	1			
2	遅延することが多い	6.1%	8	8.8%	6	6.5%	8	7.9%	7	4.0%	9	0.0%	9			
3	車内が混雑している	1.3%	10	2.0%	10	1.9%	9	2.1%	10	1.3%	10	0.0%	9			
4	自宅や目的地からバス 停までが遠い	26.6%	2	24.0%	3	26.5%	3	25.3%	2	23.5%	2	28.8%	2			
5	運賃が高い	23.9%	3	27.5%	2	27.5%	2	23.7%	3	16.1%	4	13.5%	4			
6	乗換えが不便	11.2%	5	3.4%	8	8.7%	6	15.8%	5	12.4%	6	13.5%	4			
7	車椅子、ベビーカー等での乗車が困難	6.9%	7	2.9%	9	1.9%	9	9.8%	6	8.1%	7	1.8%	7			
8	その他	5.7%	9	6.9%	7	6.8%	7	7.7%	8	4.4%	8	1.8%	7			
9	具体的な不満はない	9.0%	6	10.3%	5	12.0%	5	4.7%	9	14.8%	5	10.8%	6			
10	分からない	20.3%	4	24.0%	3	21.7%	4	21.1%	4	21.1%	3	20.7%	3			

バスや予約型乗合 タクシーに対する不満 〔3つ以内で複数回答〕		今回調査	性・年代別－女性					
			1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 7 4 歳	7 5 歳 以上	
			N=2,912	N=295	N=438	N=425	N=292	N=123
			% : 順位	% : 順位	% : 順位	% : 順位	% : 順位	% : 順位
1	運行本数が少ない	54.5% : 1	62.7% : 1	53.0% : 1	60.2% : 1	46.2% : 1	58.5% : 1	
2	遅延することが多い	6.1% : 8	8.8% : 7	5.7% : 8	5.2% : 8	5.5% : 7	4.9% : 7	
3	車内が混雑している	1.3% : 10	3.1% : 10	0.9% : 10	0.5% : 10	0.0% : 10	0.0% : 10	
4	自宅や目的地からバス 停までが遠い	26.6% : 2	27.8% : 3	26.0% : 3	28.9% : 2	27.7% : 2	30.9% : 2	
5	運賃が高い	23.9% : 3	29.2% : 2	27.6% : 2	26.4% : 3	20.5% : 4	17.9% : 3	
6	乗換えが不便	11.2% : 5	12.5% : 6	11.2% : 5	7.5% : 5	12.7% : 5	14.6% : 5	
7	車椅子、ベビーカー等での乗車が困難	6.9% : 7	13.6% : 5	9.1% : 7	3.8% : 9	4.1% : 9	14.6% : 5	
8	その他	5.7% : 9	6.4% : 8	4.8% : 9	5.6% : 7	5.5% : 7	4.9% : 7	
9	具体的な不満はない	9.0% : 6	6.1% : 9	11.2% : 5	6.1% : 6	11.6% : 6	1.6% : 9	
10	分からない	20.3% : 4	17.3% : 4	19.2% : 4	20.0% : 4	20.9% : 3	15.4% : 4	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(3) 地域の交通手段の維持についての考え

問 24 地域の公共交通には、子どもや高齢者など運転免許証を持っていない人にとっての移動手段や、自動車が利用できないときの移動手段としての役割、人々が行き交うことで地域を活性化させるなどの役割があります。一方で、利用者の減少や運行経費の増加で、維持することが難しくなっていますが、これらを維持すべきだと思いますか。(〇は3つまで)



【地域別】

[3つ以内で複数回答]

地域の交通手段の維持についての考え [3つ以内で複数回答]		地域別															
		今回調査		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域	
		N=2,912		N=704		N=628		N=308		N=520		N=312		N=336		N=92	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	今の自分や家族の日々の生活のために維持すべき	17.8%	4	25.0%	4	15.3%	4	15.6%	4	18.8%	4	12.2%	4	13.7%	4	14.1%	4
2	現在バス以外に移動手段を持たない高齢者や高校生などのために維持すべき	70.1%	1	74.4%	1	67.8%	1	73.4%	1	68.8%	1	62.8%	1	72.6%	1	66.3%	1
3	自分自身が自動車の運転ができなくなったとき、ケガや故障で自動車を利用できないときのために維持すべき	53.5%	3	53.7%	3	52.5%	3	53.2%	3	55.0%	3	55.8%	3	52.4%	3	46.7%	3
4	将来この地域に住む子どもや高齢者のために維持すべき	57.9%	2	55.7%	2	56.1%	2	59.1%	2	56.2%	2	59.6%	2	66.7%	2	57.6%	2
5	維持する必要性を感じない	2.6%	5	0.6%	5	4.8%	5	2.6%	5	2.3%	5	0.6%	5	3.6%	5	8.7%	5

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

[3つ以内で複数回答]

地域の交通手段の維持についての考え [3つ以内で複数回答]		性別					
		今回調査		男性		女性	
				N=1,303		N=1,575	
		N=2,912		%		%	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	今の自分や家族の日々の生活のために維持すべき	17.8%	4	18.8%	4	17.1%	4
2	現在バス以外に移動手段を持たない高齢者や高校生などのために維持すべき	70.1%	1	66.8%	1	73.3%	1
3	自分自身が自動車の運転ができなくなったとき、ケガや故障で自動車を利用できないときのために維持すべき	53.5%	3	50.4%	3	56.1%	3
4	将来この地域に住む子どもや高齢者のために維持すべき	57.9%	2	56.9%	2	58.9%	2
5	維持する必要性を感じない	2.6%	5	3.6%	5	1.7%	5

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

[3つ以内で複数回答]

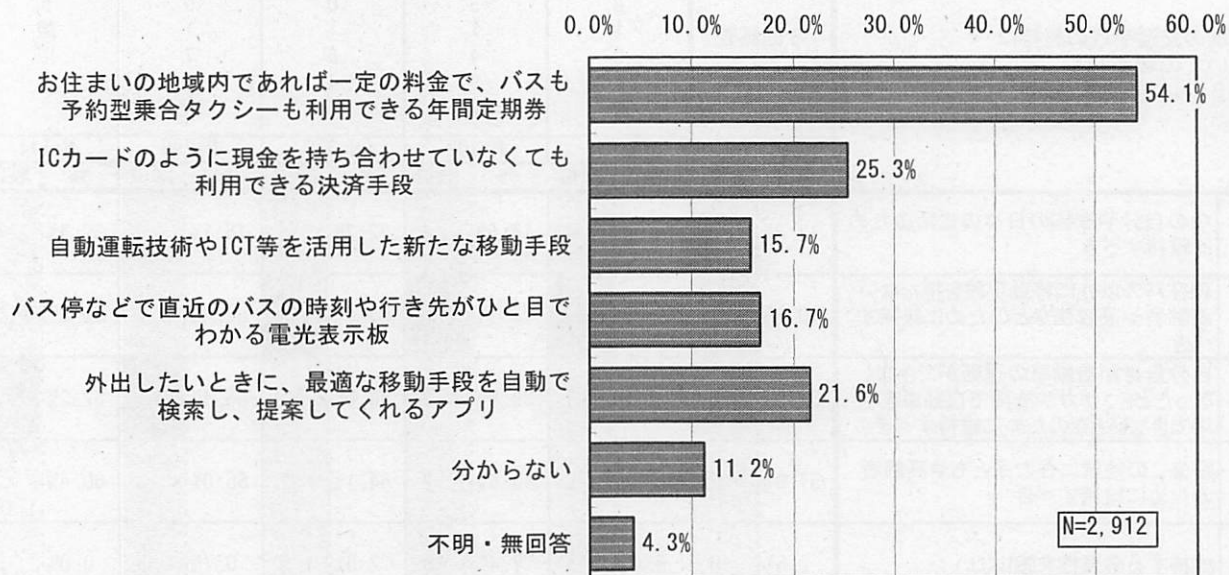
地域の交通手段の維持についての考え 〔3つ以内で複数回答〕			今回調査		性・年代別－男性											
					1		3		5		6		7			
					8		5		0		5		5			
					3		4		6		7		4			
					4		9		4		4		上			
歳		歳		歳		歳		歳		歳						
N=2,912			N=204		N=309		N=379		N=298		N=111					
% 順位			% 順位		% 順位		% 順位		% 順位		% 順位					
1	今の自分や家族の日々の生活のために維持すべき	17.8%	4	15.7%	4	14.6%	4	22.2%	4	16.1%	4	32.4%	4			
2	現在バス以外に移動手段を持たない高齢者や高校生などのために維持すべき	70.1%	1	69.1%	1	74.1%	1	68.1%	1	59.4%	2	56.8%	3			
3	自分自身が自動車の運転ができなくなったとき、ケガや故障で自動車を利用できないときのために維持すべき	53.5%	3	41.2%	3	39.5%	3	48.0%	3	66.4%	1	62.2%	1			
4	将来この地域に住む子どもや高齢者のために維持すべき	57.9%	2	49.0%	2	53.4%	2	64.1%	2	55.0%	3	60.4%	2			
5	維持する必要性を感じない	2.6%	5	5.4%	5	7.4%	5	2.9%	5	0.7%	5	0.0%	5			

地域の交通手段の維持についての考え [3つ以内で複数回答]		今回調査	性・年代別－女性											
			1		3		5		6		7			
			8		5		0		5		5			
			3		4		6		7		4			
			4		9		4		4		4			
		歳		歳		歳		歳		歳				
N=2,912		N=295		N=438		N=425		N=292		N=123				
% : 順位		% : 順位		% : 順位		% : 順位		% : 順位		% : 順位				
1	今の自分や家族の日々の生活のために維持すべき	17.8%	4	20.0%	4	11.2%	4	17.4%	4	17.1%	4	30.9%	4	
2	現在バス以外に移動手段を持たない高齢者や高校生などのために維持すべき	70.1%	1	75.3%	1	78.8%	1	73.2%	1	64.7%	1	69.1%	1	
3	自分自身が自動車の運転ができなくなったとき、ケガや故障で自動車を利用できないときのために維持すべき	53.5%	3	40.7%	3	56.8%	3	59.8%	3	64.4%	2	56.9%	3	
4	将来この地域に住む子どもや高齢者のために維持すべき	57.9%	2	55.3%	2	59.8%	2	60.0%	2	56.5%	3	66.7%	2	
5	維持する必要性を感じない	2.6%	5	1.4%	5	1.4%	5	1.6%	5	3.1%	5	0.0%	5	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(4) 地域の公共交通の利便性向上に必要なこと

問 25 バスや予約型乗合タクシーといった地域の公共交通が、日常生活の移動手段として利用しやすくなるように、どのようなものがあればいいと思いますか。(〇は2つまで)



【地域別】

[2つ以内で複数回答]

地域の公共交通の利便性向上に必要なこと 〔2つ以内で複数回答〕		今回調査		地域別													
				大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域	
		N=2,912		N=704		N=628		N=308		N=520		N=312		N=336		N=92	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	お住まいの地域内であれば一定の料金で、バスも予約型乗合タクシーも利用できる年間定期券	54.1%	1	55.7%	1	49.4%	1	55.2%	1	54.6%	1	47.4%	1	63.7%	1	56.5%	1
2	ICカードのように現金を持ち合わせていなくても利用できる決済手段	25.3%	2	25.0%	2	29.3%	2	26.6%	2	26.2%	2	19.9%	3	23.8%	2	19.6%	3
3	自動運転技術やICT等を活用した新たな移動手段	15.7%	5	16.5%	5	16.2%	5	13.6%	5	15.0%	4	18.6%	4	14.9%	4	10.9%	5
4	バス停などで直近のバスの時刻や行き先がひと目でわかる電光表示板	16.7%	4	17.6%	4	19.4%	4	19.5%	4	15.0%	4	14.7%	5	11.9%	6	14.1%	4
5	外出したいときに、最適な移動手段を自動で検索し、提案してくれるアプリ	21.6%	3	21.9%	3	22.6%	3	26.0%	3	18.5%	3	23.7%	2	17.3%	3	27.2%	2
6	分からない	11.2%	6	11.6%	6	8.9%	6	11.7%	6	9.2%	6	14.1%	6	14.3%	5	10.9%	5

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

[2つ以内で複数回答]

地域の公共交通の利便性向上に必要なこと [2つ以内で複数回答]		性別					
		今回調査		男性		女性	
		N=2,912		N=1,303		N=1,575	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	お住まいの地域内であれば一定の料金で、バスも予約型乗合タクシーも利用できる年間定期券	54.1%	1	52.7%	1	55.7%	1
2	ICカードのように現金を持ち合わせていなくても利用できる決済手段	25.3%	2	25.3%	2	25.5%	2
3	自動運転技術やICT等を活用した新たな移動手段	15.7%	5	19.4%	4	12.7%	5
4	バス停などで直近のバスの時刻や行き先がひと目でわかる電光表示板	16.7%	4	16.3%	5	17.1%	4
5	外出したいときに、最適な移動手段を自動で検索し、提案してくれるアプリ	21.6%	3	22.6%	3	21.1%	3
6	分からない	11.2%	6	11.5%	6	10.6%	6

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

[2つ以内で複数回答]

地域の公共交通の利便性向上に必要なこと [2つ以内で複数回答]		性・年代別—男性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=2,912		N=204		N=309		N=379		N=298		N=111	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	お住まいの地域内であれば一定の料金で、バスも予約型乗合タクシーも利用できる年間定期券	54.1%	1	46.6%	1	48.9%	1	54.9%	1	56.7%	1	55.9%	1
2	ICカードのように現金を持ち合わせていなくても利用できる決済手段	25.3%	2	29.4%	2	24.9%	3	23.2%	3	27.9%	2	18.0%	2
3	自動運転技術やICT等を活用した新たな移動手段	15.7%	5	16.7%	5	25.6%	2	23.0%	4	13.1%	5	12.6%	6
4	バス停などで直近のバスの時刻や行き先がひと目でわかる電光表示板	16.7%	4	24.5%	4	16.5%	5	15.3%	5	11.7%	6	16.2%	3
5	外出したいときに、最適な移動手段を自動で検索し、提案してくれるアプリ	21.6%	3	28.4%	3	24.3%	4	28.0%	2	13.4%	4	13.5%	5
6	分からない	11.2%	6	13.2%	6	10.0%	6	8.7%	6	14.1%	3	15.3%	4

地域の公共交通の利便性向上に必要なこと [2つ以内で複数回答]		性・年代別—女性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=2,912		N=295		N=438		N=425		N=292		N=123	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	お住まいの地域内であれば一定の料金で、バスも予約型乗合タクシーも利用できる年間定期券	54.1%	1	58.0%	1	55.9%	1	54.6%	1	53.1%	1	60.2%	1
2	ICカードのように現金を持ち合わせていなくても利用できる決済手段	25.3%	2	32.5%	2	27.4%	2	24.0%	2	17.1%	3	26.0%	2
3	自動運転技術やICT等を活用した新たな移動手段	15.7%	5	8.1%	6	13.9%	5	16.0%	4	11.0%	6	12.2%	4
4	バス停などで直近のバスの時刻や行き先がひと目でわかる電光表示板	16.7%	4	19.7%	4	16.4%	4	14.1%	5	17.5%	2	21.1%	3
5	外出したいときに、最適な移動手段を自動で検索し、提案してくれるアプリ	21.6%	3	23.7%	3	24.4%	3	23.8%	3	15.1%	5	8.1%	6
6	分からない	11.2%	6	9.8%	5	6.4%	6	11.8%	6	16.4%	4	9.8%	5

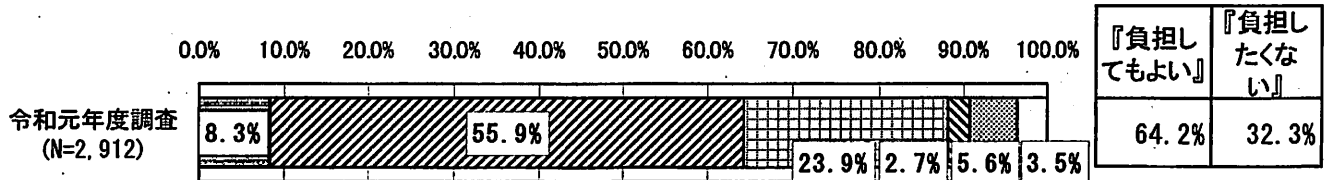
※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(5) 地域の公共交通のための負担

問 26 仮にバスや予約型乗合タクシーに乗る人も乗らない人も、地域の人みんなで経費の一部を負担し合うことによってこれらが今よりも便利になるとしたら、あなたはその一部を負担してもよいと思いますか。(○は1つだけ)

※『負担してもよい』:「金額の大小によらず負担してもよい」と「金額によっては負担してもよい」の合計

※『負担したくない』:「金額によらず、利用する人だけが負担すべきだと考えるので負担したくない」「これ以上、便利になる必要がないと考えるので負担したくない」「その他の理由により負担したくない」の合計



□金額の大小によらず負担してもよい

▨金額によっては負担してもよい

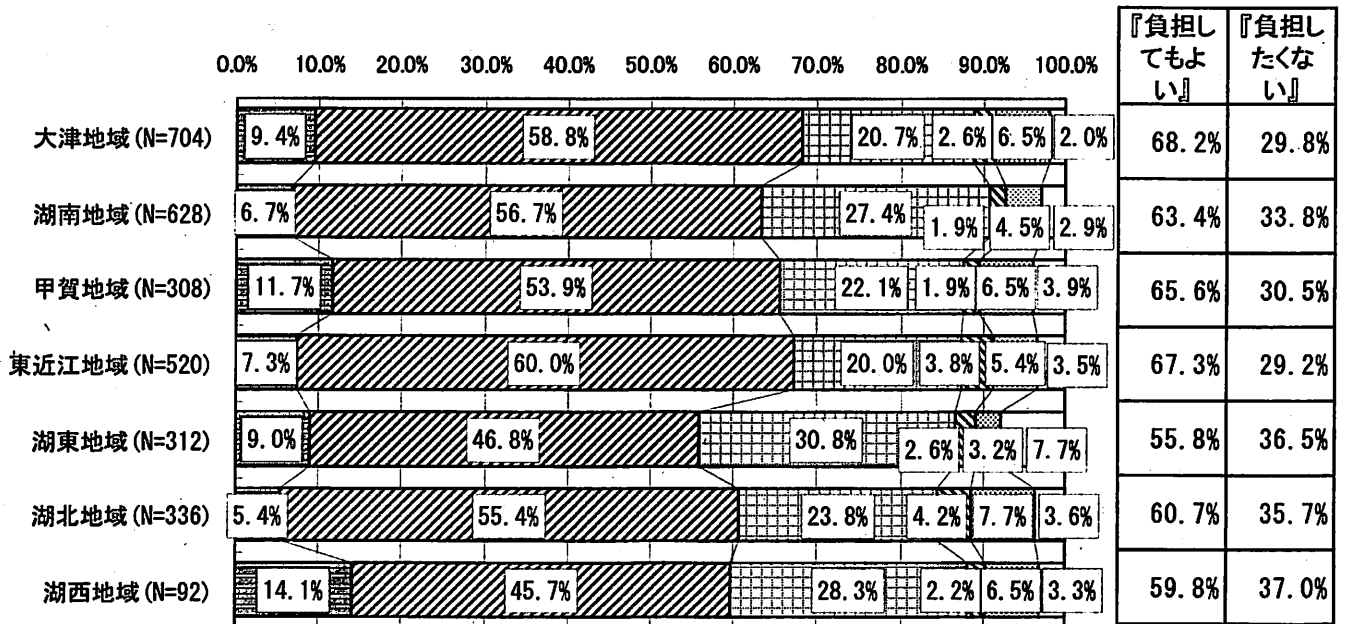
▤金額によらず、利用する人だけが負担すべきだと考えるので負担したくない

▧これ以上、便利になる必要がないと考えるので負担したくない

▩その他の理由により負担したくない

□不明・無回答

【地域別】



▤金額の大小によらず負担してもよい

▨金額によっては負担してもよい

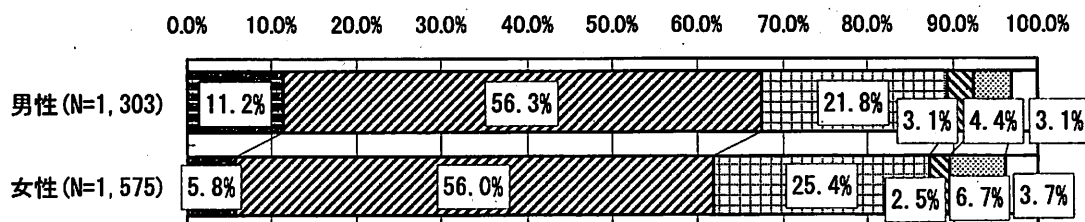
▤金額によらず、利用する人だけが負担すべきだと考えるので負担したくない

▧これ以上、便利になる必要がないと考えるので負担したくない

▩その他の理由により負担したくない

□不明・無回答

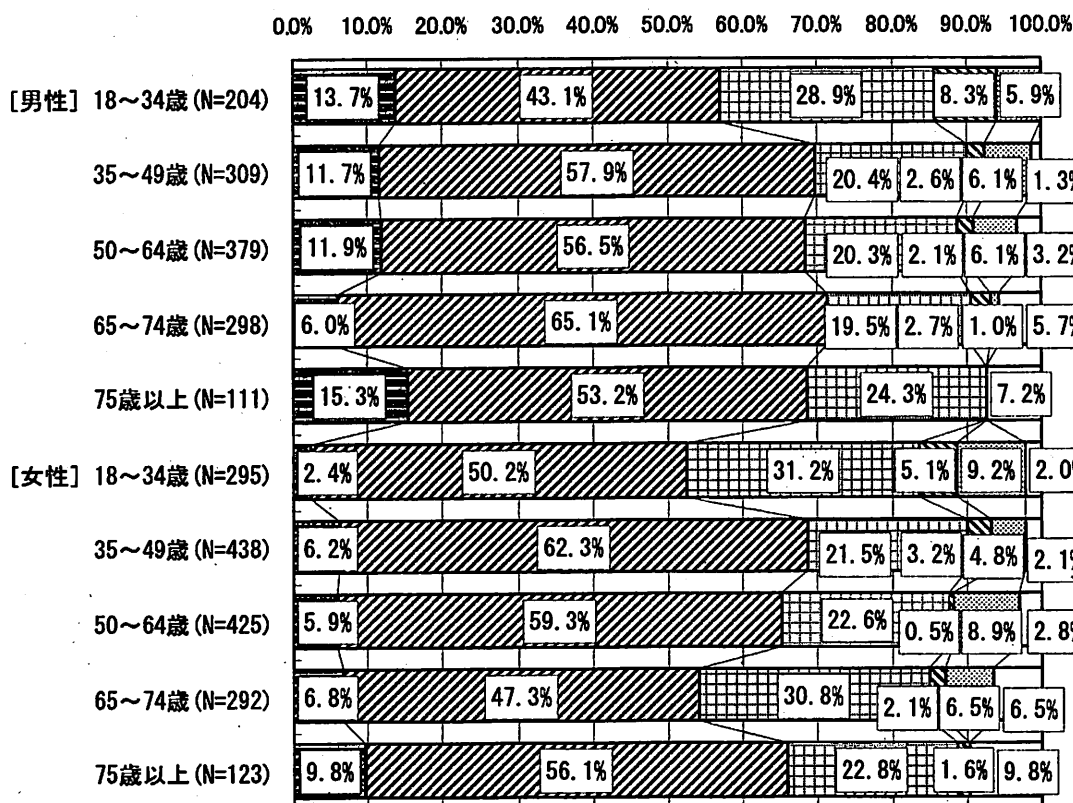
【性別】



『負担してもよい』	『負担したくない』
67.5%	29.3%
61.8%	34.5%

■ 金額の大小によらず負担してもよい
 ▨ 金額によっては負担してもよい
 □ 金額によらず、利用する人だけが負担すべきだと考えるので負担したくない
 ▩ これ以上、便利になる必要がないと考えるので負担したくない
 ▤ その他の理由により負担したくない
 □ 不明・無回答

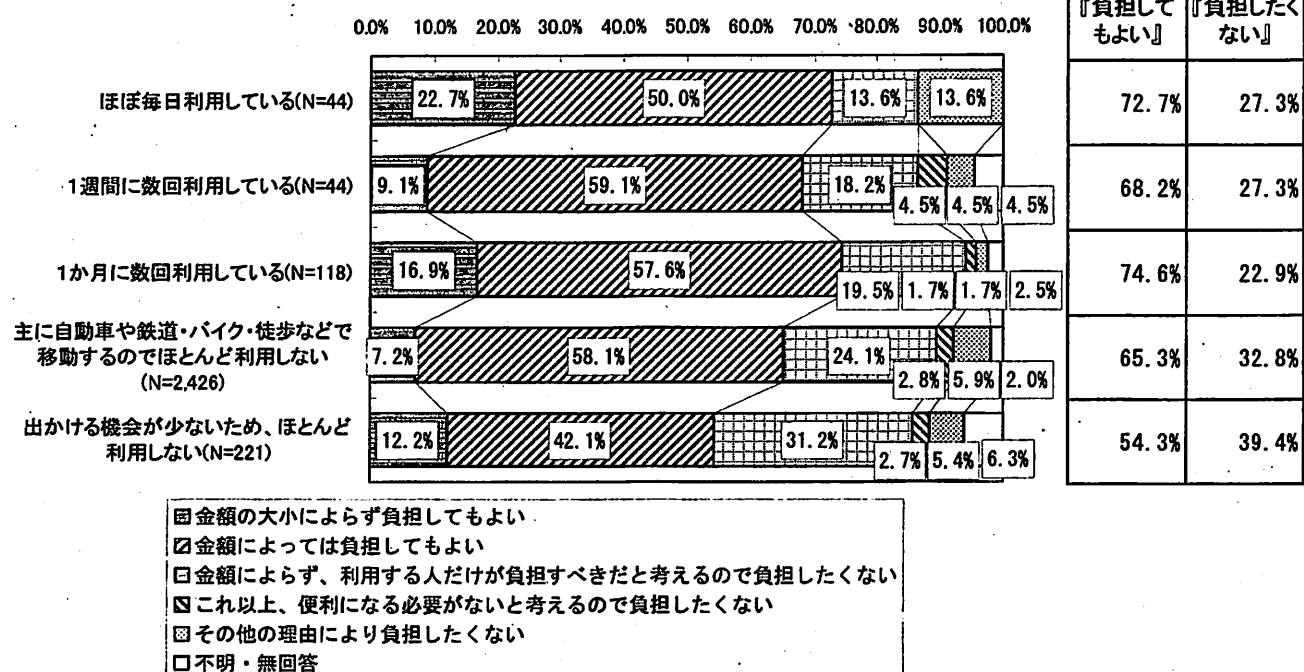
【性・年代別】



『負担してもよい』	『負担したくない』
56.9%	43.1%
69.6%	29.1%
68.3%	28.5%
71.1%	23.2%
68.5%	24.3%
52.5%	45.4%
68.5%	29.5%
65.2%	32.0%
54.1%	39.4%
65.9%	24.4%

■ 金額の大小によらず負担してもよい
 ▨ 金額によっては負担してもよい
 □ 金額によらず、利用する人だけが負担すべきだと考えるので負担したくない
 ▩ これ以上、便利になる必要がないと考えるので負担したくない
 ▤ その他の理由により負担したくない
 □ 不明・無回答

【バスや予約型乗合タクシーの利用別】



第3章 使用した調査票と単純集計結果



滋賀県政世論調査 ～ご協力のお願い～

日頃から滋賀県政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

県では、県民の皆様の思いやニーズをしっかりと受け止め、県政に活かしていくため、毎年「県政世論調査」を実施しています。

いただいたご意見等は、「未来へと幸せが続く滋賀」の実現に向け、県政推進のための大切な基礎資料としてまいりますので、ぜひ皆様のお声をお聴かせくださいますようお願いいたします。

令和元年（2019年）6月

滋賀県知事

三浦大造



ご回答にあたってのお願い

● 令和元年7月10日（水）までにご回答をお願いします。

○県では、毎年、無作為に選ばせていただいた県内にお住まいの18歳以上の方3,000人を対象に「滋賀県政世論調査」を実施しています。

○この調査は個人を対象にしていますので、お送りした封筒に書かれているあて名の方ご自身がご回答ください。（ご本人によるご回答が困難な場合には、ご家族等の方がご本人から聞き取って代筆、入力をお願いします。）

○この調査の回答は無記名でお願いしております。回答された内容は統計的に処理しますので、内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。安心してご回答ください。

どちらかを選び
ご回答ください。

インターネットでお答えいただく方

・同封の操作案内をお読みください。

※郵送によりご回答いただく方はお読みいただく必要はありません。

インターネット回答用
利用者情報

利用者ID：

パスワード：

※ 利用者情報は個人を特定するものではありません。

※ 汚したり、はがさないでください。

※ 利用者情報は配布されたご本人のみご利用ください。

※ 利用者情報は再発行いたしません。

調査票の郵送によりお答えいただく方

次のページからご記入ください。

○ 回答は問1から順に、質問ごとに用意した答えの中から、あなたのお考えに近いものの番号に○印をつけてください。

○ ご記入いただいた調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへご投函ください。

※お名前のご記入は不要です。

滋賀県政世論調査に関する問い合わせ先

滋賀県 知事公室 広報課 県民の声係

電話 077-528-3046（直通）

ファックス 077-528-4804

■ おたずねした結果を統計的に分析するため、あなたご自身のことについて教えてください。

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|------------|----------------|
| 1 男(44.7%) | 2 女(54.1%) | 3 答えたくない(0.4%) |
|------------|------------|----------------|

不明・無回答(0.7%)

問2 あなたの年齢は、満でいくつですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1 18～19歳(1.3%) | 2 20～34歳(16.0%) | 3 35～49歳(25.9%) |
| 4 50～64歳(27.7%) | 5 65～74歳(20.4%) | 6 75歳以上(8.0%) |

不明・無回答(0.6%)

問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(○は1つだけ)

- | |
|------------------------------------|
| 1 大津地域(大津市)(24.2%) |
| 2 湖南地域(草津市、守山市、栗東市、野洲市)(21.6%) |
| 3 甲賀地域(甲賀市、湖南市)(10.6%) |
| 4 東近江地域(近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町)(17.9%) |
| 5 湖東地域(彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)(10.7%) |
| 6 湖北地域(長浜市、米原市)(11.5%) |
| 7 湖西地域(高島市)(3.2%) |

不明・無回答(0.4%)

問4 あなたのご職業は何ですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------------|-----------------|-------------|
| 1 農林漁業(1.2%) | 2 自営業・自由業(6.0%) | 3 常勤(33.2%) |
| 4 パート・アルバイト・派遣(17.9%) | 5 その他の職業(7.0%) | 6 学生(2.8%) |
| 7 家事専業(13.3%) | 8 無職(17.9%) | |

不明・無回答(0.5%)

付問1 問4で「1～6」のいずれかを回答された方におたずねします。

あなたの主な勤務地(通学地)はどちらですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 自宅(12.9%) | 2 今住んでいる市町(41.5%) |
| 3 今住んでいる市町以外の県内の市町(30.1%) | 4 県外(14.9%) |

不明・無回答(0.5%)

問5 あなたは、滋賀県で生まれてずっと滋賀県にお住まいですか。(○は1つだけ)

- | |
|---------------------------------|
| 1 生まれてからずっと滋賀県に住んでいる(49.1%) |
| 2 滋賀県で生まれて、県外に転出後、再び転入した(13.6%) |
| 3 県外で生まれて滋賀県へ転入した(36.7%) |

不明・無回答(0.5%)

付問1 問5で「2」または「3」と回答された方におたずねします。

滋賀県に転入後、何年ぐらいになりますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------------|----------------|
| 1 3年未満(6.1%) | 2 3年以上～10年未満(15.3%) | 3 10年以上(77.8%) |
|--------------|---------------------|----------------|

不明・無回答(0.9%)

1 県政全体に関する満足度についておたずねします。

問6 あなたは、これからも滋賀県に住みつづけたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- 1 住みつづけたい(75.4%) 2 住みつづけたいとは思わない(3.3%) 3 どちらともいえない(20.5%)

不明・無回答(0.8%)

問7 あなたは、滋賀県に誇りを持っていますか。(〇は1つだけ)

- 1 持っている(35.3%) 2 どちらかというを持っている(40.0%)
3 あまり持っていない(19.1%) 4 持っていない(4.1%)

不明・無回答(1.6%)

問8 「男性は仕事をし、女性は家庭を守るべき」という考えがありますが、あなたの考え方に最も近いものの番号を1つだけ選んでください。(〇は1つだけ)

- 1 同感する(4.2%) 2 どちらかといえば同感する方である(26.7%)
3 どちらかといえば同感しない方である(25.2%) 4 同感しない(36.2%) 5 わからない(6.7%)

不明・無回答(0.9%)

問9 県は、SDGs(※)の特徴を生かした政策を推進しています。
あなたは、「SDGs」という言葉をご存じですか。(〇は1つだけ)

※SDGs (Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)
全ての人が将来にわたって、平和で豊かな生活を送れるように
することを目指す17の目標で、2015年に国連サミットで採択さ
れました。2030年までに、世界を経済・社会・環境のバランスの
取れた社会へ変革することを目指しています。



- 1 良く知っている(3.6%) 2 少し知っている(10.1%)
3 聞いたことがある(15.4%) 4 知らない(この調査で初めて知った)(70.0%)

不明・無回答(1.0%)

付問1 問9で「1」または「2」と回答された方におたずねします。
「SDGs」を意識して、何らかの取組をされていますか。(〇は1つだけ)

- 1 取り組んでいる(24.1%) 2 取り組みたいことはあるが、できていない(31.6%)
3 取り組みたいが、何に取り組めば良いか分からない(37.3%) 4 取り組みたくない(5.0%)

不明・無回答(2.0%)

問10 あなたは、県政に関心をお持ちですか。(〇は1つだけ)

- 1 関心がある(16.1%) 2 まあまあ関心がある(42.0%)
3 あまり関心がない(32.9%) 4 関心がない(7.5%)

不明・無回答(1.5%)

問11 滋賀県での暮らしについて、あなたはどの程度満足していますか。1～20のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中からあなたの満足度合いに最も近いものを選んでください。
(○はそれぞれ1つずつ)

			1 感じる	2 どちらか といえば 感じる	3 どちらか といえば 感じない	4 感じない	5 わからない
	分野	<記入例> 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	①	2	3	4	5
1	人	健康的な日常生活を送れていると感じますか。 不明・無回答(0.9%)	33.2%	49.7%	9.5%	4.6%	2.2%
2	人	必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると 感じますか。 不明・無回答(0.9%)	21.8%	49.3%	16.4%	7.2%	4.3%
3	人	必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると 感じますか。 不明・無回答(0.8%)	10.3%	40.6%	21.2%	9.3%	17.8%
4	人	文化芸術活動に取り組むことができる環境が整ってい ると感じますか。 不明・無回答(1.3%)	7.2%	31.1%	29.2%	11.4%	19.7%
5	人	スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が 整っていると感じますか。 不明・無回答(1.3%)	7.5%	33.4%	29.4%	14.1%	14.3%
6	人	子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。 不明・無回答(1.4%)	9.7%	48.8%	18.9%	8.7%	12.5%
7	人	子どもの教育環境が整っていると感じますか。 不明・無回答(1.5%)	8.4%	44.1%	22.7%	9.0%	14.3%
8	人	出産、子育て、介護などとも両立した柔軟な働き方がで きる環境が整っていると感じますか。 不明・無回答(1.6%)	3.2%	26.2%	32.4%	17.3%	19.3%
9	経済	県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。 不明・無回答(1.3%)	3.4%	19.6%	32.3%	16.8%	26.6%
10	経済	滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。 不明・無回答(1.1%)	4.5%	25.0%	37.7%	20.7%	11.1%
11	経済	農林水産業に魅力を感じますか。 不明・無回答(1.4%)	5.2%	25.0%	28.2%	22.4%	17.9%
12	社会	道路などの社会インフラが整っていると感じますか。 不明・無回答(1.2%)	5.4%	37.1%	28.1%	20.6%	7.6%
13	社会	鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。 不明・無回答(1.0%)	4.3%	20.6%	33.0%	37.8%	3.4%
14	社会	地域とのつながりが維持されていると感じますか。 不明・無回答(1.3%)	5.9%	40.5%	29.2%	11.8%	11.3%
15	社会	災害に対する備えが進んでいると感じますか。 不明・無回答(1.2%)	2.6%	25.5%	37.3%	16.4%	16.9%
16	社会	犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると 感じますか。 不明・無回答(1.0%)	8.6%	49.8%	23.6%	12.2%	4.9%
17	社会	農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られてい ると感じますか。 不明・無回答(1.1%)	9.6%	48.6%	21.7%	7.4%	11.6%
18	社会	年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひ とりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会) になっていると感じますか。 不明・無回答(1.1%)	3.0%	29.9%	30.5%	13.0%	3.0%

			1 感じる	2 どちらか といえば 感じる	3 どちらか といえば 感じない	4 感じない	5 わからな い
19	環境	琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。 不明・無回答(1.1%)	13.3%	51.6%	19.6%	7.7%	13.3%
20	環境	地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。 不明・無回答(1.2%)	3.2%	19.5%	35.0%	21.7%	3.2%

問 12 あなたが、いま県の施策で力を入れてほしいと思うことはどんなことですか。

次の **1～20** の中から選んでください。(○は **5つまで**) (【 】は分野名)

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1 【人】健康づくり(15.8%) | 2 【人】医療サービスの充実(55.9%) |
| 3 【人】福祉サービスの充実(43.7%) | 4 【人】文化芸術に親しむ環境の整備(10.1%) |
| 5 【人】スポーツに親しむ環境の整備(10.1%) | 6 【人】子育て環境の整備(36.0%) |
| 7 【人】教育の推進(24.5%) | 8 【人】柔軟な働き方の推進(23.9%) |
| 9 【経済】中小企業の活性化(18.4%) | 10 【経済】観光振興(15.4%) |
| 11 【経済】農林水産業の振興(8.1%) | 12 【社会】社会インフラの整備(19.7%) |
| 13 【社会】公共交通の活性化(38.3%) | 14 【社会】地域コミュニティの維持(8.9%) |
| 15 【社会】防災・減災対策(28.5%) | 16 【社会】防犯・交通安全(38.6%) |
| 17 【社会】農山漁村の多面的価値の維持(7.0%) | 18 【社会】共生社会の実現(6.1%) |
| 19 【環境】琵琶湖や山などの環境保全(27.3%) | 20 【環境】地球規模の気候変動への対応(13.3%) |

不明・無回答(1.4%)

あなたが感じる「幸せ」についてお尋ねします。

問 13-1 あなたが感じている幸せの度合いについて、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を○で囲んでください。

(○は1つだけ)

とても不幸	とても幸せ
0点(0.7%) 1(0.5%) 2(1.0%) 3(3.2%) 4(5.3%) 5(16.4%) 6(13.2%) 7(23.0%) 8(20.3%) 9(8.4%) 10点(6.0%)	

不明・無回答(2.0%)

問 13-2 問 13-1 で回答いただいたような幸せを感じるにあたり、特に大切だと思う項目は何ですか。

次の **1～17** の中から選んでください。(あてはまる選択肢の数字に○ (複数選択可))

- | | | |
|-------------------|--------------------|-----------------------|
| 1 自分らしい生き方(45.2%) | 2 家計(消費・所得)(55.0%) | 3 結婚の有無(8.4%) |
| 4 身体健康(68.5%) | 5 こころの健康(49.4%) | 6 子育て(環境・教育)(23.5%) |
| 7 仕事(31.5%) | 8 豊かな自然環境(22.2%) | 9 共生社会(※)(12.1%) |
| 10 スポーツ活動(5.1%) | 11 文化芸術活動(5.8%) | 12 住まい・住環境(33.8%) |
| 13 治安のよさ(42.6%) | 14 家族とのつながり(49.9%) | 15 地域・友人とのつながり(34.0%) |
| 16 災害への備え(17.6%) | 17 学び・自己啓発(11.3%) | |

※共生社会：年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(問 11 の項目 18 の内容を参照してください)

不明・無回答(1.3%)

2 県の広報・広聴活動についておたずねします。

問 14 県では様々な機会を通じて、県民の皆さまのご意見等をお聴きしようと努めています。県民の皆さまのご意見やご提案などをお聴きするために、さらにどのような場の提供や取組を進めるべきと思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|---|---|
| 1 | インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集(実施しているもの:知事への手紙など)(44.9%) |
| 2 | 知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供
(実施しているもの:「こんにちは!三日月です」など)(34.6%) |
| 3 | 条例案や計画案などに対する意見等の募集(実施しているもの:県民政策コメント制度など)(20.6%) |
| 4 | 郵送やインターネットによるアンケート調査の実施
(実施しているもの:滋賀県政世論調査など)(34.7%) |
| 5 | 審議会や委員会等の委員の公募(7.3%) |
| 6 | 県民相談の実施(24.9%) |
| 7 | その他(具体的に) (4.0%) |

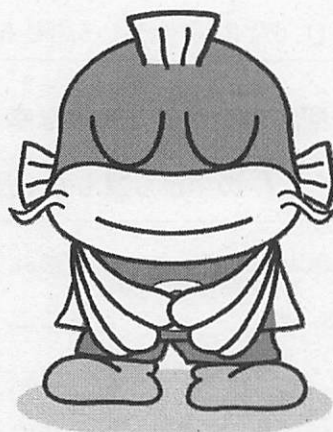
不明・無回答(8.4%)

問 15 あなたは、県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなどの情報を何から得ることが多いですか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|---|------------------------|----|---------------------|
| 1 | 新聞(49.5%) | 2 | テレビ(54.8%) |
| 3 | ラジオ(5.5%) | 4 | 広報誌「滋賀プラスワン」(55.9%) |
| 5 | ポスター・チラシ・パンフレット(15.3%) | 6 | 滋賀県公式ホームページ(8.6%) |
| 7 | 滋賀県公式ツイッター(1.3%) | 8 | 滋賀県公式フェイスブック(0.7%) |
| 9 | 知人・友人の話(16.2%) | 10 | フリーペーパー(7.4%) |

不明・無回答(2.2%)

皆様のご意見が明日の
滋賀を創りあげます。
ご協力をお願いします!



滋賀県の
イメージキャラクター
キャッフィー

問 16 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。ア～セのそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。
(○はそれぞれ1つつ)

		1 いつも かかさず読 んだり、見 たり、聴い たりしてい る	2 読ん だり、見 たり、聴 いたりし ている	3 あまり読 んだり、見 たり、聴 いたりし ない	4 知ってい るが、読ん だり、見 たり、聴 いたりし たこと がない	5 知らない
ア	広報誌「滋賀プラスワン」 (奇数月に発行・新聞折り込みで配布) 不明・無回答(1.4%)	13.7%	43.8%	16.4%	8.5%	16.3%
イ	テレビ番組「テレビ滋賀プラスワン」 (びわ湖放送 日曜日 朝 8:30～8:50) ※平成31年3月まで、土曜日 昼 12:00～12: 20にも放送 不明・無回答(2.7%)	0.8%	13.8%	26.4%	19.7%	36.6%
ウ	テレビ番組「しらしがテレビ」 (びわ湖放送 毎日 朝 6:50～6:55) 不明・無回答(3.4%)	0.6%	7.3%	21.5%	16.4%	50.8%
エ	テレビ番組「手話タイム・プラスワン」 (びわ湖放送 隔週日曜日 8:50～9:00) ※平成31年3月まで、隔週土曜日 昼 12:20～ 12:30に放送 不明・無回答(4.1%)	0.1%	3.2%	15.4%	17.9%	59.3%
オ	滋賀県公式ホームページ 不明・無回答(4.0%)	0.5%	10.3%	25.0%	33.7%	26.5%
カ	滋賀県公式ツイッター 不明・無回答(4.5%)	0.1%	1.9%	14.3%	26.9%	52.3%
キ	滋賀県公式フェイスブック 不明・無回答(4.3%)	0.0%	1.4%	12.7%	26.4%	55.2%
ク	滋賀県公式インスタグラム 不明・無回答(4.4%)	0.0%	1.0%	12.3%	23.4%	59.0%
ケ	ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」 (FM滋賀 第2・第4金曜日 17:20～17:25) 不明・無回答(4.9%)	0.2%	2.0%	10.7%	14.3%	67.8%
コ	県議会広報紙「滋賀県議会だより」 (年5回発行・新聞折り込みで配布) 不明・無回答(3.5%)	5.9%	28.2%	21.8%	17.7%	22.9%
サ	テレビ番組「県議会レポート」「委員会活動リ ポート」(びわ湖放送 年3回) 不明・無回答(3.9%)	0.5%	5.3%	16.0%	21.6%	52.7%
シ	テレビ番組「県議会ダイジェスト」 (びわ湖放送 県議会質問日 22:00～22:55 県議会最終日 22:00～22:30) 不明・無回答(3.9%)	0.7%	4.2%	16.6%	24.7%	50.0%
ス	県議会ホームページ 不明・無回答(4.2%)	0.1%	2.6%	14.3%	22.7%	56.0%
セ	県議会インターネット中継 不明・無回答(4.1%)	0.2%	0.9%	11.7%	20.0%	63.1%

3 障害福祉についておたずねします。

問 17 あなたは、下にあげる用語について知っていますか。ア～キのそれぞれの項目について、右の欄の 1～3の中から当てはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

			1 内容も含めて知っている	2 内容は知らないが聞いたことはある	3 知らない (このアンケートで初めて知った)
ア	障害者権利条約	不明・無回答(3.2%)	6.1%	33.7%	57.0%
イ	障害者差別解消法	不明・無回答(3.2%)	7.4%	29.2%	60.2%
ウ	合理的配慮	不明・無回答(3.7%)	7.0%	20.5%	68.8%
エ	障害の社会モデル	不明・無回答(4.2%)	2.8%	22.2%	70.8%
オ	成年後見制度	不明・無回答(3.0%)	31.4%	33.1%	32.5%
カ	ヘルプマーク	不明・無回答(3.3%)	20.5%	26.4%	49.7%
キ	インクルーシブ教育	不明・無回答(3.5%)	4.5%	11.3%	80.7%

問 18 障害のある方が地域で暮らすことについて、どのようなことが課題になると考えますか。
(○は2つまで)

- 1 住まいの場の確保(12.7%)
- 2 地域住民の理解(38.6%)
- 3 困ったときに相談できる機関(35.0%)
- 4 食事、お風呂、トイレなどの身体介護(21.1%)
- 5 急に病気になったとき、対応してくれる医療機関(13.8%)
- 6 年金や手当の充実(15.8%)
- 7 体調の管理や病院への通院(10.0%)
- 8 施設、交通機関や情報のバリアフリー(19.3%)
- 9 災害時の対応(20.2%)
- 10 その他(具体的に:) (1.8%)

不明・無回答(2.9%)

問 19 あなたは、障害のある方の権利擁護(差別や虐待の防止など)について、行政はどのようなことに特に力を入れるべきだと考えますか。(○は2つまで)

- 1 障害や障害者について県民や企業等が理解を深めるための啓発活動(29.6%)
- 2 障害者差別や虐待についての相談窓口の充実(27.9%)
- 3 障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援(33.2%)
- 4 障害者虐待の早期発見と早期対応(31.8%)
- 5 成年後見制度(※)についての相談窓口や啓発活動の充実(11.1%)
- 6 障害のある人となない人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実(33.8%)
- 7 その他(具体的に:) (1.8%)

※成年後見制度

成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などの理由で、判断能力に不安がある方に対して、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、法律的に支援する制度です。

家庭裁判所に選任された成年後見人・保佐人等が、本人に代わって財産管理などを行います。

不明・無回答(4.6%)

問 20 東日本大震災や熊本地震のような災害に備えるため、障害のある方の防災対策として何が必要だと考えますか（〇は2つまで）

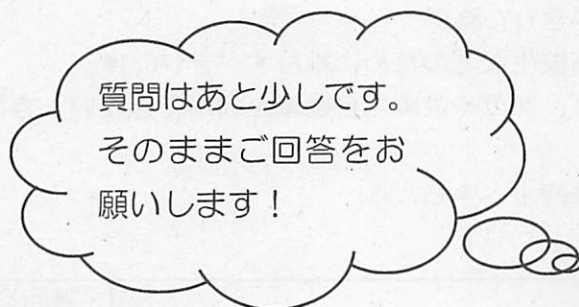
- 1 障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加(16.3%)
- 2 障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援(44.6%)
- 3 地域内での災害時に支援を必要とする方の把握(40.6%)
- 4 障害のある方が必要とする物資の備蓄(13.2%)
- 5 災害時における障害のある方の避難体制の整備(38.0%)
- 6 障害に配慮した、災害時における情報提供の充実(20.0%)
- 7 その他（具体的に： _____）(1.0%)

不明・無回答(3.4%)

問 21 障害のある人もない人も、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けて、どのような取組が必要だと考えますか。（〇は2つまで）

- 1 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保(14.5%)
- 2 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり(21.8%)
- 3 ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実(19.3%)
- 4 障害のある人に関わる保健・医療施策の推進(12.4%)
- 5 障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実(13.1%)
- 6 障害のある方の働く場の拡充(23.4%)
- 7 障害者スポーツ・文化活動の振興(1.6%)
- 8 障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実(10.3%)
- 9 誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進(15.2%)
- 10 防災対策の充実(7.8%)
- 11 障害のある方に対する県民の理解の促進(16.2%)
- 12 障害のある方の権利擁護の推進(2.3%)
- 13 福祉に関わる人材の養成・確保(20.9%)
- 14 その他（具体的に： _____）(1.0%)

不明・無回答(3.6%)



4 地域公共交通に対する意識についておたずねします。

問 22 あなたは、バスや予約型乗合タクシー（※）を利用していますか。（○は1つだけ）

※予約型乗合タクシー：バスのように運行ルートや停留所・運賃などが設定されており、利用者の予約があった場合のみタクシー車両で運行される公共交通。

- 1 ほぼ毎日利用している (1.5%)
- 2 1週間に数回利用している (1.5%)
- 3 1か月に数回利用している (4.1%)
- 4 主に自動車や鉄道・バイク・徒歩などで移動するのでほとんど利用しない (83.3%)
- 5 出かける機会が少ないため、ほとんど利用しない (7.6%)

不明・無回答 (2.0%)

問 23 あなたは、バスや予約型乗合タクシーに対する不満があるとすれば、どのような点ですか。（○は3つまで）

- 1 運行本数が少ない (54.5%)
- 2 遅延することが多い (6.1%)
- 3 車内が混雑している (1.3%)
- 4 自宅や目的地からバス停までが遠い (26.6%)
- 5 運賃が高い (23.9%)
- 6 乗換えが不便 (11.2%)
- 7 車椅子、ベビーカー等での乗車が困難 (6.9%)
- 8 その他（具体的に： ） (5.7%)
- 9 具体的な不満はない (9.0%)
- 10 分からない (20.3%)

不明・無回答 (3.9%)

問 24 地域の公共交通には、子どもや高齢者など運転免許証を持っていない人にとっての移動手段や、自動車が利用できないときの移動手段としての役割、人々が行き交うことで地域を活性化させるなどの役割があります。一方で、利用者の減少や運行経費の増加で、維持することが難しくなっていますが、これらを維持すべきだと思いますか。（○は3つまで）

- 1 今の自分や家族の日々の生活のために維持すべき (17.8%)
- 2 現在バス以外に移動手段を持たない高齢者や高校生などのために維持すべき (70.1%)
- 3 自分自身が自動車の運転ができなくなったとき、ケガや故障で自動車を利用できないときのために維持すべき (53.5%)
- 4 将来この地域に住む子どもや高齢者のために維持すべき (57.9%)
- 5 維持する必要性を感じない (2.6%)

不明・無回答 (2.7%)

問 25 バスや予約型乗合タクシーといった地域の公共交通が、日常生活の移動手段として利用しやすくなるように、どういうものがあればいいと思いますか。(○は2つまで)

- 1 お住まいの地域内であれば一定の料金で、バスも予約型乗合タクシーも利用できる年間定期券(54.1%)
 - 2 ICカードのように現金を持ち合わせていなくても利用できる決済手段(25.3%)
 - 3 自動運転技術や ICT (※) 等を活用した新たな移動手段(15.7%)
 - 4 バス停などで直近のバスの時刻や行き先がひと目でわかる電光表示板(16.7%)
 - 5 外出したいときに、最適な移動手段を自動で検索し、提案してくれるアプリ(21.6%)
 - 6 分からない(11.2%)
- ※ ICT：パソコンやスマートフォン等を用いた情報処理や通信技術

不明・無回答(4.3%)

問 26 仮にバスや予約型乗合タクシーに乗る人も乗らない人も、地域のみんなで経費の一部を負担し合うことによってこれらが今よりも便利になるとしたら、あなたはその一部を負担してもよいと思いますか。(○は1つだけ)

- 1 金額の大小によらず負担してもよい(8.3%)
- 2 金額によっては負担してもよい(55.9%)
- 3 金額によらず、利用する人だけが負担すべきだ考えるので負担したくない(23.9%)
- 4 これ以上、便利になる必要がないと考えるので負担したくない(2.7%)
- 5 選択肢1～4以外の理由により負担したくない(5.6%)
(理由について具体的に記入：)

不明・無回答(3.5%)

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

ご協力ありがとうございました。
三つ折りにして、同封の返信用封筒
に入れて、7月10日（水）まで
にご返送ください。



滋賀県の
イメージキャラクター
うおーたん

第52回 滋賀県政世論調査

令和元年（2019年）9月

【発行】滋賀県知事公室広報課

〒520 - 8577 滋賀県大津市京町4丁目1番1号

電 話：077 - 528 - 3046

F A X：077 - 528 - 4804
